

AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF

Nikon

使用説明書

INSTRUCTION MANUAL

GEBRAUCHSANLEITUNG

MODE D'EMPLOI

MANUAL DE INSTRUCCIONES

MANUALE DI ISTRUZIONI

使用説明書

使用说明书

CE

J
E
G
F
S
I
C

各部の名称

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ① フィルターホルダー押え板 | ⑪ 組み込み式回転三脚座 |
| ② ゼラチンフィルターホルダー | ⑫ 距離指標 |
| ③ クランプノブ | ⑬ フォーカスモード切換えリング |
| ④ 三脚座取り付け指標セットマーク | ⑭ フォーカスモード切換え解除ボタン |
| ⑤ 三脚座取り付け指標 | ⑮ 組み込み式フィルターホルダー |
| ⑥ つり金具 | ⑯ フォーカス制限切換えスイッチ |
| ⑦ 距離目盛 | ⑰ つり金具 |
| ⑧ 被写界深度目盛 | ⑱ 絞り指標 |
| ⑨ フォーカスモード指標 | ⑲ 絞り目盛 |
| ⑩ 組み込み式フィルターホルダーつまみ | ⑳ 最小絞りロックレバー |
| ⑪ 組み込み式フィルターホルダー着脱指標 | ㉑ ファインダー内直読用絞り目盛 |
| ⑫ かぶせフードHK-18-2 | ㉒ 最小絞り信号ガイド(EE連動ガイド) |
| ⑬ かぶせフードHK-18-1 | ㉓ CPU信号接点 |
| ⑭ 三脚座止めネジ | ㉔ 開放F値連動ガイド |
| ⑮ フォーカスロックボタン | ㉕ 露出計連動ガイド |
| ⑯ 距離リング | ㉖ 絞りリング |

このレンズは、高速で静かなAF（オートフォーカス）撮影を可能にするレンズ内モーター駆動方式を採用した高性能な超望遠レンズです。特に、F4、F90X、F90各シリーズおよびF70Dカメラとの組み合わせではAF撮影が可能でなく、AF撮影中にも迅速にマニュアルフォーカスモードに切り換えることのできる「マニュアル優先オートフォーカス」機能など、数々の機能を発揮します。また、撮影距離情報を取り入れたカメラとの組み合わせでは撮影距離情報をカメラボディに伝達する機能を備えています。さらに、ニコンAF[オートフォーカス(F3用AF除く)]カメラボディとの組み合わせではフォーカスエイドによるマニュアルフォーカス撮影（手動によるピント合わせ）が可能です。

FナンバーはF4と非常に明るく、動きの激しいスポーツ写真や暗い所で撮影に威力を発揮します。また、ニコン内焦方式を採用しているため、ピント合わせ時の保持バランスが良いなど、操作性にも優れています。

この他に、AF撮影時に一定の撮影距離範囲に作動を制限できるフォーカス制限切換えスイッチやレンズ側でのピント固定操作ができるフォーカスロックボタン、付属のかぶせフードHK-18-1、HK-18-2、先端のレンズを保護する組み込み保護ガラスなど、便利さも十分考慮されています。

CPU・AI方式のカメラボディとの組み合わせではTTL露出計と連動して開放測光が行えます。

CARATTERISTICHE SPECIALI (CON FOTOCAMERE NIKON DELLA SERIE F4, F90X, F90 O F70)

Vi ringraziamo per aver acquistato questo AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF Nikon. Con una fotocamera Nikon della serie F4, F90X, F90 o F70 questo obiettivo offre le seguenti avanzate funzioni:

- Operazione di messa a fuoco rapida e silenziosa grazie al nuovo meccanismo di pilotaggio di messa a fuoco senza nucleo incorporato, che riduce il tempo di messa a fuoco.
- Commutazione istantanea dalla messa a fuoco automatica alla messa a fuoco manuale preregolando l'anello di messa a fuoco sulla posizione M/A.
- Le informazioni sulla distanza usate per la misurazione Matrix 3D o per l'esposizione Fill-Flash con bilanciamento a sensore multiplo 3D saranno trasmesse istantaneamente dall'obiettivo al corpo della fotocamera.

獨有的特色（適用機型：尼康F4系列，F90X，F90系列，F70系列照相機）

感謝你購置了尼康公司AF-I Nikkor ED 600 f/4 D IF型鏡頭。當用於尼康F4系列，F90X，F70系列照相機時，此鏡頭將能提供下列先進功能：

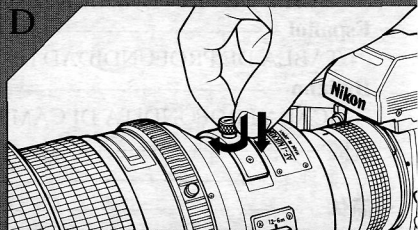
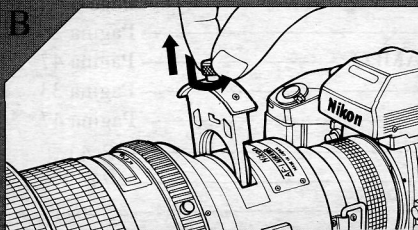
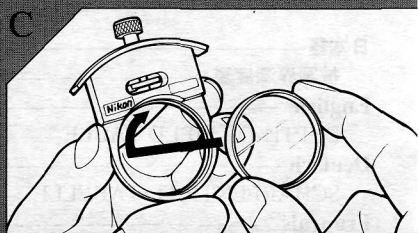
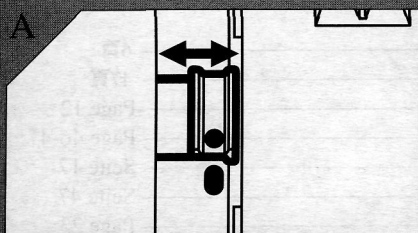
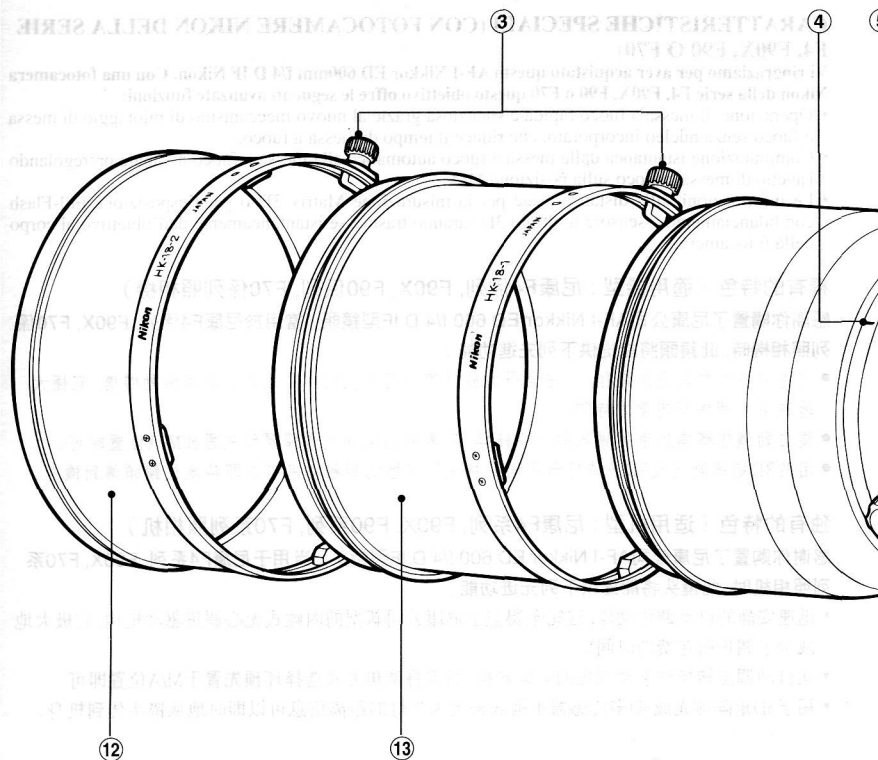
- 迅速安靜的自動調焦動作，這完全得益於尼康公司新型的內藏式無心調焦驅動機構，它極大地減少了調焦所花費的時間。
- 從自動調焦轉換到手動調焦的立即轉換，只需將調焦方式選擇環預先置於M/A位置即可。
- 用於3D矩陣測光或3D多傳感器平衡式補光閃光燈的距離信息可以即時地從鏡頭傳到機身。

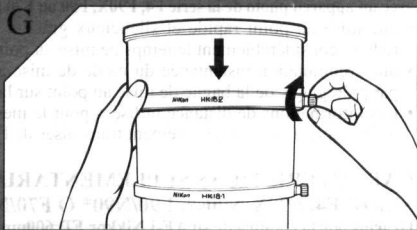
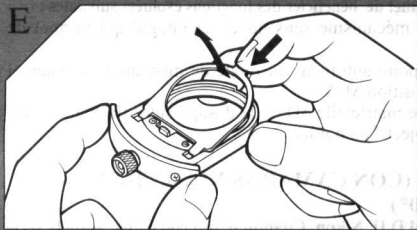
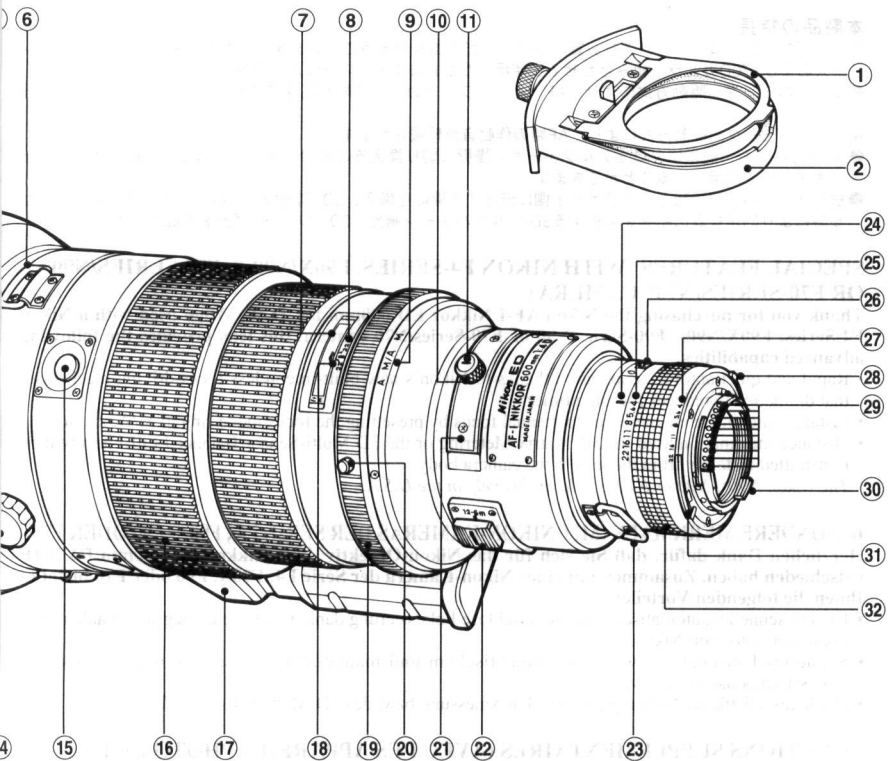
独有的特色（适用机型：尼康F4系列，F90X，F90系列，F70系列照相机）

感谢你购置了尼康公司AF-I Nikkor ED 600 f/4 D IF型镜头。当用于尼康F4系列，F90X，F70系列照相机时，此镜头将能提供下列先进功能：

- 迅速安静的自动调焦动作，这完全得益于尼康公司新型的內藏式无心调焦驱动机构，它极大地减少了调焦所花费的时间。
- 从自动调焦转换到手动调焦的立即转换，只需将调焦方式选择环预先置于M/A位置即可。
- 用于3D矩阵测光或3D多传感器平衡式补光闪光灯的距離信息可以即時地从镜头传到机身。

日本語	6頁
被写界深度表	47頁
English	Page 12
DEPTH-OF-FIELD TABLE	Page 46-47
Deutsch	Seite 17
SCHÄRFENTIEFE-TABELLE	Seite 47
Français	Page 23
TABLE DE PROFONDEUR DE CHAMP	Page 47
Español	Página 28
TABLA DE PROFUNDIDAD DE CAMPO	Página 47
Italiano	Pagina 33
SCALA PROFONDITÀ DI CAMPO	Pagina 47
繁體	38-41頁
景深表	47頁
简体	42-45頁
景深表	47頁





本製品の特長

このたびは、ニッコールレンズをお買い上げいただきありがとうございます。本製品はF4、F90X、F90各シリーズおよびF70Dカメラと組み合わせてご使用いただけますと、以下のような性能を発揮します。

- レンズ内モーター駆動方式により、AF（オートフォーカス）機能が高速で作動し、合焦点までの時間が短縮されます。
- レンズ内モーター駆動方式により、AF時の作動音が軽減されます。
- AF撮影中でも、簡単にマニュアルフォーカス撮影に切り換えることのできる「マニュアル優先オートフォーカス」をご使用になることができます。
- 被写体までの距離情報をカメラボディ側に伝達する機能を備え、3D 測光機能を持ったカメラとの組み合わせ時により的確な露出制御を実現する3D-マルチパターン測光・3D-マルチBL調光を可能とします。

SPECIAL FEATURES (WITH NIKON F4-SERIES, F90X/N90s*, F90-SERIES/N90* OR F70-SERIES/N70* CAMERA)

Thank you for purchasing the Nikon AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF. When used with a Nikon F4-Series, F90X/N90s, F90-Series/N90 or F70-Series/N70 camera, this lens provides the following advanced capabilities:

- Rapid and quiet autofocus operation thanks to Nikon's new built-in coreless focus-driving mechanism that dramatically reduces focusing time.
- Instant switching from autofocus to manual focus by presetting the focus mode ring to M/A position.
- Distance information used for 3D Matrix Metering or the 3D Multi-Sensor Balanced Fill-Flash will be transmitted instantly from the lens to the camera body.

* The Nikon N90s, N90 or N70 is sold exclusively in the U.S.A.

BESONDERE MERKMALE (MIT NIKON-KAMERAS DER SERIE F4, F90X, F90 ODER F70)

Herzlichen Dank dafür, daß Sie sich für das Nikon-Objektiv AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF entschieden haben. Zusammen mit einer Nikon-Kamera der Serie F4, F90X, F90 oder F70 bietet es Ihnen die folgenden Vorteile:

- Extrem schnelle, automatische und geräuschlose Fokussierung dank dem neuen, integrierten ankerlosen Fokussiermotor von Nikon.
- Schnelles Umschalten zwischen automatischem und manuellem Fokussieren nach Stellen des Fokussiermodusrings auf M/A.
- D-Charakteristik zur Nutzung der 3D-Matrixmessung bzw. des 3D-Multi-Sensor-Aufhellblitzes.

FONCTIONS SUPPLEMENTAIRES (AVEC LES APPAREILS PHOTO DE LA SERIE F4, F90X, F90 OU F70)

Nikon vous remercie d'avoir acheté son AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF. L'utilisation conjointe de cet objectif avec un appareil photo de la série F4, F90X, F90 ou F70 permet de bénéficier des fonctions évoluées suivantes :

- une mise au point rapide et silencieux grâce à un mécanisme sans noyau et intégré qui permet de réduire considérablement le temps de mise au point
- une commutation instantanée du mode de mise au point autofocus au mode de mise au point manuel par pré-réglage de la bague de mise au point sur la position M/A.
- Les informations de distance utilisées pour la mesure matricielle 3D ou le dosage auto/ flash ambiance multi-capteur sont instantanément transmises de l'objectif au boîtier.

CARACTERISTICAS SUPLEMENTARIAS (CON CAMARAS NIKON DE LA SERIE F4, F90X/N90s*, F90/N90* O F70/N70*)

Gracias por la compra de su AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF Nikon. Cuando se usa con cámaras de la serie F4, F90X/N90s, F90/N90 o F70/N70 este objetivo le brinda las siguientes características avanzadas:

- Operación de enfoque automático rápida y silenciosa debido al nuevo mecanismo impulsor de enfoque sin núcleo incorporado que reduce dramáticamente el tiempo de enfoque.
- Conmutación instantánea desde enfoque automático a enfoque manual mediante el preajuste del anillo de modo de enfoque a la posición M/A.
- La información de distancia utilizada para la medición matricial 3D o para el flash de relleno equilibrado multisensor 3D se transmitirá instantáneamente del objetivo a la cámara.

* La Nikon N90s, N90 o N70 se vende exclusivamente en EE.UU.

- 下記のアクセサリーはレンズのCPU信号接点等を損傷しますので、直接このレンズに取り付けしないでください。
 オート接写リングPK-1・PK-11、PK-11A、K1リング、オートリングBR-4・BR-2・BR-2A
 上記以外のアクセサリーにつきましても、カメラボディとの組み合わせによりご使用できないことがあります。
 アクセサリーの使用に際しては必ず各カメラボディの使用説明書も併せてご参照ください。
- DX-1ファインダー(F3AF用)と組み合わせてのご使用はできません。

ピント合わせの方法

ピント合わせの方法は、撮影目的、およびご使用になるカメラボディによっても異なります。
 レンズのフォーカスモード切換え解除ボタンを押しながらフォーカスモード切換えリングをM（マニュアルフォーカスモード）、M/A（マニュアル優先オートフォーカスモード）、またはA（オートフォーカスモード）の位置に設定することにより、下表のような撮影方法が選択できます。
各カメラボディのフォーカスモードとレンズの設定モードの組み合わせによる撮影方法

フォーカスモード（カメラ）		レンズの設定モード		
カメラボディ		M	M/A	A
F4シリーズ F90Xシリーズ F90シリーズ F70D	C	マニュアルフォーカス撮影 （フォーカスイド可）	マニュアル優先※1 オートフォーカス撮影	オートフォーカス撮影
	S		マニュアルフォーカス撮影※2 （フォーカスイド可）	—
	M			
AF（オートフォーカス） カメラ（F3AF除く）	C	マニュアルフォーカス撮影 （フォーカスイド可）	—	—
	S			
	M			
AF（オートフォーカス） 以外のカメラ		マニュアルフォーカス撮影	—	—

- ※1カメラのシャッターボタンを半押しするとレンズが駆動し、オートフォーカス撮影が行えます。
 半押しを保持したまま距離リングを回転すると、オートフォーカスモードからマニュアルフォーカスモードに切り換わり、マニュアルフォーカス撮影が行えます。その後、シャッターボタンから指を離すことによりマニュアルフォーカスモードは解除され、オートフォーカスモードに戻ります。再びシャッターボタンを半押しするとオートフォーカス撮影が行えます。
- ※2カメラ側がマニュアルフォーカスモード設定時は、シャッターボタンを半押ししてもレンズは駆動されず、オートフォーカス撮影はできませんが、半押しを保持したまま距離リングを回転すると、レンズ側はオートフォーカスモードからマニュアルフォーカスモードに切り換わり、マニュアルフォーカス撮影が行えます。その後、シャッターボタンから指を離すことにより、レンズ側はマニュアルフォーカスモードが解除されてオートフォーカスモードに戻ります。

フォーカスロックボタン（F4、F90X、F90各シリーズおよびF70Dカメラ使用時のみ）

AF（オートフォーカス）撮影時、ピントを固定（フォーカスロック）するときに有効です。
 AF作動中にフォーカスロックボタンを押すと、押している間はピントが固定されます。（使用するカメラの説明書も合わせて参照ください。）
 フォーカスロックの設定はカメラ側およびレンズ側の両方から設定することができますが、先に設定した方が優先されます。

フォーカス制限切換えスイッチのセット (F4、F90X、F90各シリーズおよびF70Dカメラ使用時のみ)
AF (オートフォーカス) 撮影時、この切換えスイッチを切換えることによりピント合わせの時間を短縮することができます。撮影距離が一定の範囲内に限られている場合に有効です。

- 切換えスイッチを
- 前方にセット時：無限遠 (∞) ～至近まで
 - 中間にセット時：12m ～至近まで
 - 後方にセット時：無限遠 (∞) ～12mまで

ファインダースクリーンとの組み合わせ

ニコンF4、F3シリーズカメラボディには多種類のファインダースクリーンがあります。レンズのタイプや撮影条件に合わせてご使用ください。このレンズに適したファインダースクリーンは表の通りです。(なお、ご使用に際しては必ず各カメラボディの使用説明書を併せてご参照ください。)

カメラ \ スクリーン	A/L	B	C	D	E	F	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T	U
F4 (D P-20付き)		◎	○		◎	◎ (-1/2)			◎	○					◎	◎				◎ (-1/2)
F4 (DA-20付き)		◎ (+1/2)	○ (-1)		◎ (+1/2)	○ (-1)			◎ (-1)	○ (-2)					◎ (+1/2)	◎ (+1/2)				◎ (-1)
F3*	◎	◎	◎	◎	◎				○	○				○	◎	◎		◎	◎	◎

■構図の決定やピント合わせの目的には

- ◎：好適です。
- ：視野の一部が多少見にくくなりますが使用できます。
- ：開放測光、絞り込み測光のいずれでも露出は決められません。ただし、ピント合わせには使えます。
- ()：F4シリーズカメラの場合、()内の数値の露出補正が必要です。F4の露出補正 (中央部重点測光時のみ) は、ファインダースクリーン露出補正ダイヤルで行なってください。
- 空欄：使用不適当です。ただし、Mスクリーンの場合、撮影倍率1／1倍以上の近接撮影に用いられるため、この限りではありません。

*F3シリーズカメラは露出補正の必要はありません。

F4、F3シリーズ以外のCPU・AIカメラをご使用の場合、K2、B2、E2スクリーンはそれぞれK、B、Eスクリーンの欄をご覧ください。

最小絞りロックレバー _____A

プログラム撮影やシャッター優先による撮影時、レンズの絞りを最小値(22)で固定 (ロック) しておくことができます。

まず、レンズの絞りリングを最小絞り目盛(22)まで回転させます。次に最小絞りロックレバーを絞りリングの方向にスライドさせます。このときレバーの白色の指標と鏡筒上のオレンジ色の線が合う位置まで、確実にスライドさせてください。

ロックを解除する際は、ロックをするときと反対方向に、止まるまでレバーをスライドしてください。

被写界深度

被写界深度目盛は、鏡筒上に白色の直線として記されています。

読み取りに際しては、まず構図を決め、被写体にピントを合わせた後、この目盛から読み取ってください。また、カメラのプレビュー(絞り込み)ボタンを押して、ファインダー内で確認することもできます。

各絞り値の被写界深度については、P39の被写界深度表を参照してください。

フィルターの交換 B, C, D

フィルターを装着しないで使用しますと、ピント面がずれますので必ずご使用ください。なお、このレンズにはL37Cフィルターが1枚付属しています。

交換は、まずフィルターホルダーを抜いてから行ってください。フィルターホルダーつまみを押したまま、指標の線がフィルターと平行になるよう(90°反時計方向)にまわしてフィルターホルダーを引き出します。つぎに、フィルターホルダーにフィルター(L37Cまたは他の39mmねじ込み式フィルター)をねじ込んでから、レンズ鏡筒の後部に差し込み戻します。差し込みの際には、引き抜くときと逆の操作を行ってください。

ゼラチンフィルターの使い方 E

付属のゼラチンフィルターホルダーのフィルター押さえ板を押して開き、40mm径に切り抜いたゼラチンフィルターをはさみます。このとき、フィルターの表面にキズや汚れのない事を確認してください。なお、レンズへの装着はフィルターホルダー〔フィルターの交換〕時と同様に行ってください。

かぶせフードの使い方 F, G

このレンズには、二段式のかぶせフードを取り付けることができます。(一段HK-18-1、二段HK-18-2) まず一段のかぶせフードHK-18-1のフード側面についている着脱ねじをゆるめ、静かにレンズ先端の上にかぶせ、斜めにかぶさっていないか確認して着脱ねじをしっかりと締めてください。

二段で重ねて使用する時は、二段のかぶせフードHK-18-2の着脱ねじをゆるめ、静かにHK-18-1の上にかぶせ、着脱ねじをしっかりと締めつけてご使用ください。

● ご使用後フードをレンズに収納する場合

まず、かぶせフードHK-18-1にかぶせフードHK-18-2を逆向きにかぶせ、HK-18-1の前方側からレンズの先端にかぶせて収納してください。

アクセサリ

付 属	別 売 り
合成皮革製かぶせ式前キャップ	39mmねじ込み式フィルター
裏ぶたLF-1	㏒テレコンバーターTC-14BS
39mmねじ込み式フィルターL37C	㏒テレコンバーターTC-301S
専用ゼラチンフィルターホルダー	㏒テレコンバーターTC-14E
ストラップ	㏒テレコンバーターTC-20E*
かぶせフードHK-18-1, 2	
トランクケースCT-604	

※AF-I ED 600mm/F4 D IFとTC-20Eとの組み合わせでは、AF(オートフォーカス)撮影はできません。また、従来のテレコンバーターの使用も可能ですが、性能上AF-Iレンズ専用のAF-Iテレコンバーターのご使用をおすすめします。

仕 様

焦 点 距 離：600mm	ビント合わせ：ニコン内焦方式採用
最 大 口 径 比：1:4	三 脚 座：360°回転式
レ ン ズ 構 成：7群9枚(レンズ先端に保護ガラス1枚内蔵)	フ ー ド：かぶせ式
画 角：4°10'	フ ィ ル タ ー：後部差し込み式39mmねじ込み式フィルター使用
距 離 目 盛：∞～6m、20ft(併記)	専用ゼラチンフィルターホルダー付属
撮 影 距 離 情 報：カメラボディへの撮影距離情報出力可能	マ ウ ン ト：ニコンFマウント
絞 り 目 盛：4、5.6、8、11、16、22 ファインダー内直読用目盛併記	大 き さ：約166mm(最大径) x 417mm (長さ：バヨネット基準面からレンズ先端まで)、全長約425mm
最小絞りロック：ロックレバーによりf/22にロック可能	重 量：約6,050g
絞 り 方 式：自動絞り	
測 光 方 式：CPU・AI方式のカメラボディでは開放測光、従来方式のカメラボディでは絞り込み測光	

レンズ取り扱い上のご注意

- レンズの清掃は、むやみに拭かないで、ホコリを拭う程度にしてください。万一指紋や汗がついたときは、柔らかい清潔な木綿のふきんに無水アルコール(エタノール)を少量湿らせ、中心から外側へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意しながら軽く拭いてください。
- レンズ後部からスプレー式ブローを噴射させると、絞り羽根を破損することがあります。やむを得ず使用する場合は、絞りを開放絞り(F4)にし、距離も十分とるようにしてください。
- レンズ表面に、汚れや傷をつけないようご注意ください。レンズの保護には、レンズフードも役に立ちます。
- レンズをご使用にならないときは、必ず前後にレンズキャップをしておいてください。
- 長期間レンズをお使いにならないときや保管の際は、カビまたはサビを防ぐため、高温多湿の所や直射日光のあたる所、またナフタリンや樟脳のある所は避けて、風通しのよい場所に保管してください。
- レンズを水に落したり濡らしたりすると、部品がサビつくなどして故障の原因となりますので注意してください。

EDレンズについて

常にレンズ性能の向上を目指して努力を続けてきたニコンが、独自に研究・開発した新種硝子(ED硝子)を使用し、高性能な望遠レンズとして完成させたのが、ニッコールEDレンズです。ED硝子とは、Extra-low Dispersion(特殊低分散)硝子の略称で、低屈折率、低分散でしかも異常部分分散性を持った光学硝子のことです。

このED硝子は古くから用いられている蛍石などの結晶材料とよく似た光学特性を持ち、色収差の高度な補正が可能で結像性能を大きく向上させます。さらに、結晶材料にくらべ硬く、傷つきにくいので、レンズ構成に制約を受けることがなく、合理的な設計ができます。また、温度変化によるレンズの膨張や屈折率の変化が少なく、従って温度変化によるピント位置のズレも少なくてすみます。一般のレンズは2つの波長について共通の焦点をもつよう設計されていますが他の波長の光線は焦点の前後にズレます。このズレの量を二次スペクトルと呼びますが、この量は焦点距離に比例して大きくなります。

EDシリーズのレンズでは、レンズ前群にED硝子を用いることにより、従来、光学硝子では不可能とされていた2次スペクトルの除去に成功しました。このため、色収差が非常に良く補正されており、開放絞りからのコントラストのよい鮮明な描写力を示します。なお、EDシリーズの中で、赤外線補正目盛指標のないレンズがありますが、これは可視域から赤外までの光について超色消しが成し遂げられているからです。一方、この色消しを可視域にとどめておけば、その分だけ望遠比を小さくすることができます。このようなレンズでは、厳密を期するため、赤外の補正目盛が残してあります。

NOMENCLATURE

- | | |
|--|---|
| ① Gelatine filter holder plate | ⑱ Distance index |
| ② Gelatine filter holder | ⑲ Focus mode ring |
| ③ Lens hood screw | ⑳ Focus mode button |
| ④ Tripod collar alignment index | ㉑ Glass filter holder |
| ⑤ Tripod collar alignment scale | ㉒ Focusing limit switch |
| ⑥ Strap eyelets | ㉓ Strap eyelets |
| ⑦ Distance scale | ㉔ Aperture index |
| ⑧ Depth-of-field indicators | ㉕ Aperture scale |
| ⑨ Focus mode index | ㉖ Minimum aperture lock lever |
| ⑩ Filter holder knob | ㉗ Aperture-direct-readout scale |
| ⑪ Filter holder mounting index | ㉘ Minimum aperture signal post (EE servo coupling post) |
| ⑫ Lens hood HK-18-2 | ㉙ CPU contacts |
| ⑬ Lens hood HK-18-1 | ㉚ Aperture indexing post |
| ⑭ Tripod collar lock screw | ㉛ Meter coupling ridge |
| ⑮ Focus lock buttons (four buttons provided) | ㉜ Aperture ring |
| ⑯ Focusing ring | |
| ⑰ Built-in rotating tripod collar | |

Before using your new lens, read the following carefully so you get the most out of your lens now and for years to come.

IMPORTANT!

- Be careful not to soil or damage the CPU contacts.
- Do not attach the following accessories to the lens, as they might damage the lens' CPU contacts:
Auto Extension Ring PK-1, Auto Extension Ring PK-11/PK-11A, K1 Ring, Auto Ring BR-2/BR-2A/ BR-4.
- This lens cannot be used with the AF Finder DX-1 attached to the Nikon F3AF camera.

MOUNTING THE LENS

To mount, position the lens on the camera's bayonet mount, lining up the aperture index on the lens with the lens mounting index on the camera. Twist the camera body clockwise until it clicks into place.

To remove, press the lens' release button on the camera and turn the camera body counterclockwise. For details, refer to the camera's instruction manual.

FOCUSING

When used with a Nikon F4-Series, F90X/N90s, F90-Series/N90 or F70-Series/N70 camera, this lens not only lets you choose between autofocus or manual focusing, but also enables quick switching between autofocus and manual (autofocus with manual priority) by presetting the focus mode ring to the M/A position. With other cameras, only manual focusing is available. See chart below to determine appropriate focus mode.

Camera's focus mode		Lens' focus mode		
Cameras		M	M/A	A
F4-Series N90X/N90s F90-Series/N90 F70-Series/N70	C	Manual focus (Focus assist is available)	Autofocus with manual priority	Autofocus
	S		Manual focus (Focus assist is available)	
	M			
Nikon AF (autofocus) cameras (except for F3AF)	C	Manual focus (Focus assist is available)	—	—
	S			
	M			
Other Nikon cameras		Manual focus		

For use with a Nikon F4-Series, F90X/N90s, F90-Series/N90 or F70-Series/N70 Camera

To select autofocus mode, push the focus mode button and rotate focus mode ring until it clicks into position at A. When ring locks, lens is set for autofocus operation. Be sure camera's focusing mode is set at C or S. In autofocus mode, you can use either "Focus lock" or "Preset focusing" (with focusing limit switch). For details, see the following page.

To select autofocus mode with manual priority, push the focus mode button and rotate focus mode ring until it clicks into position at M/A. When the ring locks, lens is set for autofocus with manual-priority operation. To focus manually, while lightly pressing the shutter release button rotate the focusing ring until the viewfinder image appears sharp and crisp. Removing your finger from the shutter release button cancels manual focus mode to resume autofocus. Be sure the camera's focusing mode is set at C or S to activate autofocus operation.

To select manual mode, push the focus mode button and rotate the focus mode ring until it clicks into position at M. When the ring locks, lens is set for manual focus. Rotate focusing ring until the viewfinder image appears sharp and crisp. The electronic rangefinder can be used as a focusing assist.

For manual focus with lens' focusing mode set at M/A, first set the camera's focusing mode to M. Next, push the lens' focus mode button and rotate focus mode ring until it clicks into position at M/A. To focus manually, while lightly pressing the shutter release button rotate the focusing ring until the viewfinder image appears sharp and crisp. Removing your finger from the shutter release button cancels manual focus mode to resume autofocus mode. It does not, however, activate autofocus operation, because the camera's focusing mode is set at M. The electronic rangefinder can be used as a focusing assist.

For a Nikon Autofocus Camera (except the F3AF)

Only manual focusing operation is available.
Push the focus mode button and rotate the focus mode ring until it clicks into position at M. When the ring locks, lens is set for manual focus. Rotate the focusing ring until the viewfinder image appears sharp and crisp. The electronic rangefinder can be used as a focusing assist. To focus manually with the focus mode ring set at M/A, the M/A mode must be set for manual before lens is attached to the camera.

For a Nikon Non-Autofocus Camera

Only manual focusing operation is available.
Push the focus mode button and rotate focus mode ring until it clicks into position at M. When the ring locks, lens is set for manual focus. Rotate focusing ring until the viewfinder image appears sharp and crisp.

FOCUS LOCK (WITH AN F4-SERIES, F90X/N90s, F90-SERIES/N90 OR F70-SERIES/N70 CAMERA)

When shooting a subject that is off-center or moving in Continuous Servo Autofocus mode, press this button to lock focus. To cancel focus lock and reactivate autofocus, remove your finger from the focus lock button. Although AF-Lock function can be set on both camera and lens, priority is given to whichever is set first.

FOCUSING LIMIT SWITCH (WITH AN F4-SERIES, F90X/N90s, F90-SERIES/N90 OR F70-SERIES/N70 CAMERA)

With autofocus operation, you can reduce focusing time by setting the focusing limit switch according to the pre-determined distance range for the subject(s). There are three focusing limit zones provided:

Close distance — infinity (∞) Set switch to front setting (FULL)

Close distance — 12m Set switch to middle setting (12 — 6m)

12m — infinity (∞) Set switch to rear setting (∞ — 12m)

RECOMMENDED FOCUSING SCREEN

Various interchangeable focusing screens are available for Nikon cameras to suit any type of lens or picture-taking situation. Those which are recommended for use with your lens are listed.

Camera \ Screen	A/L	B	C	D	E	F	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T	U
F4 (with DP-20)		⊙	○		⊙	⊙ (-1/2)			⊙	⊙					⊙	⊙				⊙ (-1/2)
F4 (with DA-20)		⊙ (+1/2)	○ (-1)		⊙ (+1/2)	⊙ (-1)			⊙ (-1)	⊙ (-2)					⊙ (+1/2)	⊙ (+1/2)				⊙ (-1)
F3*	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙				⊙	⊙				⊙	⊙	⊙		⊙	⊙	⊙

⊙=Excellent focusing

○=Acceptable focusing

Slight vignetting or moiré phenomenon affects screen image, but film image shows no traces of this.

■=Exposure measurement is not possible; lens/screen combination permits focusing operation only.

()=Indicates degree of exposure compensation needed for F4-series cameras (Center-Weighted metering only). For F4-series cameras, compensate using the Exposure Compensation Dial for the focusing screen. (See the F4/F4s instruction manual, page 78.)

*For F3-Series cameras, exposure compensation is not necessary.

Blank box means not applicable. Since type M screen can be used for both macrophotography at a 1:1 magnification ratio and for photomicrography, it has different applications than other screens.

For the K2, B2 and E2 focusing screens, refer to the columns on the K, B and E screens, respectively. For details, also refer to the specific camera's instruction manual.

MINIMUM APERTURE LOCK — Illust. A

For programmed auto or shutter-priority auto shooting, use the minimum aperture lock lever to lock the lens aperture at f/22.

1. Set the lens to its minimum aperture (f/22).

2. Slide lock lever in the direction of the aperture ring and so the white dot on the lever aligns with the orange dot. (See illust.)

To release the lock, slide the lever in reverse direction.

DEPTH OF FIELD

Depth of field can be checked with the white indicator engraved on the lens barrel.

If your camera has a depth-of-field preview function, it is possible to check the depth of field in the viewfinder. (For details, see camera instruction manual.)

Depth of field can also be checked by referring to the table on page 39.

USING FILTERS

Always use a filter with the lens. The slip-in glass filter holder comes mounted with a Nikon L37C filter. A slip-in gelatine filter holder is also supplied with the lens.

Replacing glass filters —————— Illust. B, C, D

1. Press down on the glass filter holder knob, and turn counterclockwise until the white line on the knob is at a right angle to the axis of the lens.
2. Pull the holder out.
3. Unscrew the mounted filter and replace with the filter you want to use.
4. Put the holder back, push down on the knob, and turn clockwise to lock.

Using gelatine filter —————— Illust. E

1. Cut the gelatine filter into a circle of approx. 40mm (1.6 in.) in diameter.
2. Open the gelatine filter holder plate by pushing on the latch and lifting up.
3. Insert the gelatine filter into the holder and close the plate. Make sure the filter is unscratched and free of dust and take care that it stays flat.
4. Remove the glass filter holder from the lens and insert the gelatine filter holder.

USING LENS HOODS HK-18-1 AND 2

When shooting in bright sunlight, use the lens hood(s) to prevent stray light from entering lens.

To Use Lens Hood HK-18-1 —————— Illust. F

1. Loosen lock screw on the HK-18-1.
2. Slip HK-18-1 onto the front of the lens.
3. Tighten the locking screw.

To Attach Lens Hood HK-18-2 —————— Illust. G

1. Loosen lock screw on the HK-18-2.
2. Slip HK-18-2 onto the front of the HK-18-1.
3. Tighten the locking screw.

To Store the Lens Hoods

1. Loosen lock screw on the HK-18-2, then remove from the HK-18-1.
2. Reverse the HK-18-2, then slide back onto the HK-18-1 and tighten the lock screw.
3. Loosen the lock screw on the HK-18-1, then remove the HK-18-1 (and attached HK-18-2).
4. Reverse the HK-18-1 and attached HK-18-2, then slide back onto the lens and tighten the HK-18-1 lock screw.

Standard Accessories

Slip-on leatherette front lens cap
Rear lens cap LF-1
39mm screw-in filter L37C
Holder for gelatine filters

Strap
Lens hood HK-18-1, 2
Heavy duty case CT-604

Optional Accessories

Other 39mm screw-in filters
Teleconverter TC-14B
Teleconverter TC-301

Teleconverter TC-14E
Teleconverter TC-20E*

* Autofocus cannot be used with the AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF lens when it is used with the TC-20E teleconverter. Use of an AF-I teleconverter is recommended although other models can be used.

SPECIFICATIONS

Focal length: 600mm

Maximum aperture: f/4

Lens construction: 9 elements in 7 groups (plus dustproof glass plate built into front)

Picture angle: 4°10'

Distance scale: Graduated in meters and feet from 6m (20 ft.) to infinity (∞)

Distance information: Output into camera body

Aperture scale: f/4—f/22 on both standard and aperture-direct-readout scales

Minimum aperture lock: Provided

Diaphragm: Fully automatic

Exposure measurement: Via full-aperture method with AI cameras or cameras with CPU interface system; via stop-down method for other cameras

Focusing: Nikon Internal Focusing (IF) system

Tripod mounting: Built-in tripod mounting collar rotatable through 360°

Lens hood: Provided

Filters: Slip-in glass filter holder accepts 39mm screw-in filters; gelatin filter holder accepts gelatin filters

Mount: Nikon bayonet mount

Dimensions: Approx. 166mm (6.5 in.) dia. x 417mm (16.4 in.) extension from flange; approx. 425mm (16.7 in.) long (overall)

Weight: Approx. 6,050g (213.4 oz.)

LENS CARE

- Clean lens surface with a blower brush. To remove dirt and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with ethanol (alcohol) or lens cleaner. Wipe in a circular motion from center to outer edge, taking care not to leave traces and not to touch the other lens parts.
If you use ether in cleaning the lens, a smudge sometimes appears on the surface of a multi-coated lens. If this happens, wipe it again with a cotton cloth moistened with alcohol.
- Take care in cleaning the rear part of the lens with a spraygun-type blower because its strong stream of air may damage the lens diaphragm blades. To avoid damage, set the lens at full aperture and use the blower far enough away.
- Always protect the lens surface from dirt or damage. The lens hood also helps to protect the lens.
- Keep the lens cap in place whenever the lens is not in use.
- If you will not use the lens for a long time, protect it from rust and mold by storing it in a cool, dry place. Also, do not store in direct sunlight, and keep it away from naphthalene or camphor.
- Be careful not to get the lens wet or drop it in water. Water on the lens may cause malfunction.

NOMENKLATUR

- | | |
|--|--|
| ① Halteplatte für Gelatinefilter | ⑩ Entfernungsskala |
| ② Gelatinefilter-Einschubfach | ⑪ Entfernungsskala |
| ③ Schraube der Erweiterungsblende | ⑫ Schärftiefen-Indikatoren |
| ④ Positionierindex des Stativanschlusses | ⑬ Fokussiermodus-Skala |
| ⑤ Einstellungsskala des Stativanschlusses | ⑭ Knopf für das Filter-Einschubfach |
| ⑥ Ösen für den Schulterriemen | ⑮ Montierindex für das Filter-Einschubfach |
| ⑦ Entfernungsskala | ⑯ Streulichtblende HK-18-2 |
| ⑧ Schärftiefen-Indikatoren | ⑰ Streulichtblende HK-18-1 |
| ⑨ Fokussiermodus-Skala | ⑱ Feststellschraube des Stativanschlusses |
| ⑩ Knopf für das Filter-Einschubfach | ⑲ Fokussier-Verriegelungstasten
(vier Tasten) |
| ⑪ Montierindex für das Filter-Einschubfach | ⑳ Entfernungseinstellung |
| ⑫ Streulichtblende HK-18-2 | ㉑ Eingebauter Stativanschluß |
| ⑬ Streulichtblende HK-18-1 | |
| ⑭ Feststellschraube des Stativanschlusses | ㉒ Entfernungsskala |
| ⑮ Fokussier-Verriegelungstasten
(vier Tasten) | ㉓ Fokussiermodus-Skala |
| ⑯ Entfernungseinstellung | ㉔ Knopf für das Filter-Einschubfach |
| ㉑ Eingebauter Stativanschluß | ㉕ Montierindex für das Filter-Einschubfach |
| | ㉖ Streulichtblende HK-18-2 |
| | ㉗ Streulichtblende HK-18-1 |
| | ㉘ Feststellschraube des Stativanschlusses |
| | ㉙ Fokussier-Verriegelungstasten
(vier Tasten) |
| | ㉚ Entfernungsskala |
| | ㉛ Entfernungsskala |
| | ㉜ Schärftiefen-Indikatoren |
| | ㉝ Fokussiermodus-Skala |
| | ㉞ Knopf für das Filter-Einschubfach |
| | ㉟ Montierindex für das Filter-Einschubfach |
| | ㊱ Streulichtblende HK-18-2 |
| | ㊲ Streulichtblende HK-18-1 |
| | ㊳ Feststellschraube des Stativanschlusses |
| | ㊴ Fokussier-Verriegelungstasten
(vier Tasten) |
| | ㊵ Entfernungsskala |
| | ㊶ Entfernungsskala |
| | ㊷ Schärftiefen-Indikatoren |
| | ㊸ Fokussiermodus-Skala |
| | ㊹ Knopf für das Filter-Einschubfach |
| | ㊺ Montierindex für das Filter-Einschubfach |
| | ㊻ Streulichtblende HK-18-2 |
| | ㊼ Streulichtblende HK-18-1 |
| | ㊽ Feststellschraube des Stativanschlusses |
| | ㊾ Fokussier-Verriegelungstasten
(vier Tasten) |
| | ㊿ Entfernungsskala |

Bevor Sie Ihr neues Objektiv verwenden, lesen Sie die folgenden Zeilen bitte aufmerksam durch, damit Ihnen Ihr neues Objektiv gute Dienste leisten wird — viele Jahre lang.

WICHTIG!

- Die CPU-Kontakte unter keinen Umständen verschmutzen oder beschädigen.
- Folgendes Zubehör nicht am Objektiv ansetzen, weil andernfalls die CPU-Kontakte beschädigt werden können:
Automatik-Zwischenring PK-1/PK-11/PK-11A, Ring K1, Automatik-Zwischenring BR-2/BR-2A/BR-4.
- Dieses Objektiv kann nicht verwendet werden, wenn der Autofokussucher DX-1 auf der Nikon F3AF angebracht ist.

ANBRINGEN DES OBJEKTIVS

Setzen Sie das Objektiv so in das Kamerabajonett ein, daß der Blendenindex am Objektiv und der Objektivindex am Kameragehäuse miteinander ausgerichtet sind. Drehen Sie dann das Kameragehäuse im Uhrzeigersinn, bis es hörbar einrastet.

Zur Trennung von Objektiv und Kameragehäuse den Entriegelungsknopf an der Kamera drücken und das Kameragehäuse gleichzeitig im Gegenuhrzeigersinn drehen. Für weitere Einzelheiten vergleichen Sie bitte die Hinweise in der Bedienungsanleitung der Kamera.

FOKUSSIEREN

Wenn Sie das Objektiv zusammen mit einer Nikon-Kamera der Serie F4, F90X, F90 oder F70 verwenden, können Sie zwischen automatischem und manuellem Fokussieren wählen. Darüber hinaus können Sie rasch zwischen automatischer und manueller Schärfeneinstellung wechseln, wenn der Fokussiermodusring auf M/A gestellt ist. Angeschlossen an andere Kameras kann das Objektiv lediglich manuell fokussiert werden. In der folgenden Tabelle finden Sie eine Übersicht über die verfügbaren Fokussiermodi.

Fokussiermodus der Kamera		Fokussiermodus des Objektivs		
Kameras		M	M/A	A
Serie F4 F90X Serie F90 Serie F70	C	Manuelles Fokussieren (Entfernungsmessung verfügbar)	Autofokus-Modus mit manueller Einstell- möglichkeit	Autofokus-Modus
	S		Manuelles Fokussieren (Entfernungsmessung verfügbar)	
	M			
Nikon-AF-Kamera (ausgenommen F3AF)	C	Manuelles Fokussieren (Entfernungsmessung verfügbar)	—	—
	S			
	M			
Andere Nikon-Kameras		Manuelles Fokussieren	—	—

Zusammen mit einer Nikon-Kamera der Serie F4, F90X, F90 oder F70

Autofokusbetrieb: Drücken Sie den Fokussiermodus-Knopf, und drehen Sie den Fokussiermodusring auf A, bis er einrastet; das Objektiv ist nun für den Autofokusbetrieb eingestellt. Vergewissern Sie sich, daß die Kamera auf den Fokussiermodus C oder S gestellt ist. Im Autofokus-Modus lassen sich die Funktionen Fokussier-Verriegelung und Entfernungsbereichswahl (mit Fokussier-Begrenzungsschalter) verwenden. Nähere Hinweise dazu finden Sie weiter unten.

Autofokusbetrieb mit der Möglichkeit manuellen Fokussierens: Drücken Sie den Fokussiermodus-Knopf, und drehen Sie den Fokussiermodusring auf A/M, bis er einrastet; das Objektiv ist nun auf Autofokusbetrieb gestellt, aber Sie haben zusätzlich die Möglichkeit, manuell zu fokussieren. Drücken Sie zum manuellen Fokussieren den Auslöser etwas herunter und fokussieren Sie das Objektiv durch Drehen des Fokussierings, bis die Details scharf im Sucher abgebildet werden. Durch Loslassen des Auslösers wird wieder auf Autofokusbetrieb umgeschaltet. Vergewissern Sie sich, daß die Kamera auf den Fokussiermodus C oder S gestellt ist, wenn Sie den Autofokusbetrieb wünschen.

Manuelles Fokussieren: Drücken Sie den Fokussiermodus-Knopf, und drehen Sie den Fokussiermodusring auf M, bis er einrastet; das Objektiv ist nun für manuelles Fokussieren eingestellt. Fokussieren Sie das Objektiv durch Drehen des Fokussierings, bis die entsprechenden Details scharf im Sucher abgebildet werden. Einen Richtwert zum Fokussieren liefert Ihnen der elektronische Entfernungsmesser.

Manuelles Fokussieren, wenn am Objektiv der Fokussiermodus M/A gewählt ist: Wählen Sie am Objektiv den Fokussiermodus M. Drücken Sie nun den Fokussiermodus-Knopf, und drehen Sie den Fokussiermodusring, bis er in der Position M/A einrastet. Drücken Sie zum manuellen Fokussieren den Auslöser etwas herunter und fokussieren Sie das Objektiv durch Drehen des Fokussierings, bis die Details scharf im Sucher abgebildet werden. Durch Loslassen des Auslösers wird wieder auf Autofokus-Modus umgeschaltet. Trotzdem wird in einem solchen Fall das Objektiv nicht automatisch fokussiert, da es auf den Fokussiermodus M gestellt ist. Der elektronische Entfernungsmesser liefert einen Richtwert für das manuelle Fokussieren.

Zusammen mit einer Nikon-Autofokus-Kamera (außer Modell F3AF)

Hier haben Sie lediglich die Möglichkeit, manuell zu fokussieren. Drücken Sie den Fokussiermodus-Knopf, und drehen Sie den Fokussiermodusring auf M, bis er einrastet; das Objektiv ist nun für manuelles Fokussieren eingestellt. Fokussieren Sie das Objektiv durch Drehen des Fokussierings, bis die Details scharf im Sucher abgebildet werden. Der elektronische Entfernungsmesser liefert Ihnen einen Richtwert für das manuelle Fokussieren. Um im Fokussiermodus M/A manuell fokussieren zu können, muß das Objektiv, bevor es angebracht wird, am Fokussiermodusring für manuelles Fokussieren eingestellt werden.

Zusammen mit einer Nikon-Kamera ohne Autofokus-Funktion

Hier haben sie die lediglich die Möglichkeit, manuell zu fokussieren. Drücken Sie den Fokussiermodus-Knopf, und drehen Sie den Fokussiermodusring auf M, bis er einrastet; das Objektiv ist nun für manuelles Fokussieren eingestellt. Fokussieren Sie das Objektiv durch Drehen des Fokussierings, bis die Details scharf im Sucher abgebildet werden.

FOKUSSIERVERRIEGELUNG (MIT NIKON-KAMERAS DER SERIE F4, F90X, F90 ODER F70)

Drücken Sie im Autofokus-Modus diese Taste, wenn Sie ein Detail scharf abbilden möchten, das seine Entfernung verändert oder nicht in der Bildmitte liegt. Nach Loslassen der Fokussier-Verriegelungstaste wird der Autofokusbetrieb wieder aufgenommen. Die Fokussier-Verriegelungsfunktion kann sowohl an der Kamera als auch am Objektiv ausgelöst werden.

ENTFERNUNGSBEREICHSWAHL (MIT NIKON-KAMERAS DER SERIE F4, F90X, F90 ODER F70)

Wenn die ungefähre Entfernung zum Motiv bekannt ist, können Sie den Entfernungsbereich einschränken, um den automatischen Fokussiervorgang zu beschleunigen. Die folgenden drei Entfernungsbereiche können gewählt werden:

- Nahfeld — Unendlich (∞): Vordere Raststellung (FULL)
- Nahfeld — 12 m: Mittelstellung (12 — 6 m)
- 12 m — Unendlich (∞): hintere Raststellung (∞ — 12 m)

EMPFOHLENE EINSTELLSCHEIBEN

Für Nikon-Kameras stehen verschiedene, auswechselbare Einstellscheiben zur Verfügung, um jedem Objektiv und jeder Aufnahmesituation gerecht zu werden. Die zur Verwendung mit Ihrem Objektiv empfohlenen Einstellscheiben sind aufgelistet.

Kamera	Einstellscheibe															
	A/L	B	C	D	E	F	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P
F4 (mit DP-20)		⊙	○		⊙	⊙ (-1/2)			⊙	⊙					⊙	⊙
F4 (mit DA-20)		⊙ (+1/2)	○ (-1)		⊙ (+1/2)	○ (-1)			⊙ (-1)	⊙ (-2)					⊙ (+1/2)	⊙ (+1/2)
F3*	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙				⊙	⊙				⊙	⊙	⊙

- ⊙=Ausgezeichnete Scharfeinstellung
- =Brauchbare Scharfeinstellung
- Leichte Vignettierung oder Moiré im Sucherbild, nicht jedoch auf dem Film.
- = Keine Belichtungsmessung möglich.
- Einstellscheiben/Objektiv-Kombination gestattet nur Scharfeinstellung.
- ()= Zahlenwerte in Klammern zeigen die erforderliche Belichtungskorrektur für Kameras der Serie F4 (nur bei mittlen-betonter Messung). Mit den F4-Serien-Geräten durch den Belichtung-Kompensationsanzeiger für Visiermattscheiben kompensieren. (Bitte lesen Sie die Bedienungsanleitung von F4/F4s-Geräten auf Seite 78.)

*Mit Kameras der Serie F3 ist keine Belichtungskorrektur erforderlich.

Ein Leerfeld bedeutet unbrauchbar. Da die Einstellscheibe Typ M für Makrofotografie bei einem Abbildungsverhältnis von 1:1 sowie für Mikrofotografie verwendet wird, unterscheidet sich ihre Anwendung von den anderen Einstellscheiben.

Für die Einstellscheiben K2, B2 und E2 siehe die Spalten für die Scheiben K, B bzw. E. Siehe auch die Anleitung der jeweiligen Kamera.

VERRIEGELUNG FÜR KLEINSTE BLENDE ————— **Abb. A**

Verwenden Sie für Programmautomatik oder Blendenautomatik mit Zeitvorwahl den Hebel für Verriegelung für kleinste Blende, um die Blende bei $f/22$ zu verriegeln.

1. Stellen Sie das Objektiv auf die kleinste Blende ein ($f/22$).
2. Schieben Sie den Verriegelungshebel in die Richtung des Blendenrings, so daß der weiße Punkt auf dem Hebel mit dem orangen Punkt ausgerichtet ist. (Siehe Abb.)

Zur Freigabe der Verriegelung schieben Sie den Hebel in die umgekehrte Richtung.

SCHARFENTIEFE

Sie können die Schärfentiefe anhand der farbigen Schärfentiefe-Indikatoren kontrollieren, die auf dem Objektivtubus eingraviert sind.

Wenn Ihre Kamera einen Schärfentiefe-Kontrollknopf besitzt, können Sie die Schärfentiefe auch im Sucher kontrollieren. (Siehe Bedienungsanleitung der Kamera.)

Oder Sie können die Schärfentiefe aus der Tabelle auf Seite 39 ablesen.

DIE VERWENDUNG VON FILTERN

Verwenden Sie Ihr Objektiv stets mit einem Filter. Das Filter-Einschubfach wird mit bereits eingesetztem Glasfilter Nikon L37C geliefert. Ein Gelatinefilterhalter gehört ebenfalls zum mitgelieferten Zubehör.

Auswechseln von Glasfiltern

Abb. B, C, D

1. Drücken Sie den Knopf am Glasfilterhalter und drehen Sie ihn im Gegenuhrzeigersinn, bis sein weißer Strich quer zur Objektivachse steht.
2. Ziehen Sie den Halter heraus.
3. Schrauben Sie das Filter heraus und setzen Sie ein neues Filter ein.
4. Schieben Sie den Halter wieder ein, drücken Sie den Knopf, und drehen Sie ihn im Uhrzeigersinn.

Gelatinefilter

Abb. E

1. Schneiden Sie sich ein Gelatinefilter von ca. 40 mm Durchmesser zurecht.
2. Öffnen Sie die Platte des Gelatinefilterhalters, indem Sie dessen Klinke drücken und anheben.
3. Legen Sie das Gelatinefilter in den Halter, und schließen Sie die Platte. Vergewissern Sie sich, daß das Filter keine Kratzer aufweist, staubfrei ist und plan liegt.
4. Entfernen Sie den Glasfilterhalter aus dem Objektiv und setzen Sie den Gelatinefilterhalter ein.

VERWENDUNG DER GEGENLICHTBLENDEN HK-18-1 UND HK-18-2

Die Gegenlichtblenden verhindern bei hellem Sonnenlicht den Streulichteinfall in das Objektiv.

Anbringen der Gegenlichtblende HK-18-1

Abb. F

1. Die Verriegelungsschraube der HK-18-1 lockern.
2. Die HK-18-1 auf das Objektiv stecken.
3. Die Verriegelungsschraube festziehen.

Anbringen der Gegenlichtblende HK-18-2

Abb. G

1. Die Verriegelungsschraube der HK-18-2 lockern.
2. Die HK-18-2 auf die HK-18-1 stecken.
3. Die Verriegelungsschraube festziehen.

Aufbewahren der Gegenlichtblenden

1. Die Verriegelungsschraube der HK-18-2 lockern und die HK-18-2 von der HK-18-1 trennen.
2. Die HK-18-2 im Umkehrstellung auf die HK-18-1 stecken und die Verriegelungsschraube festziehen.
3. Die Verriegelungsschraube der HK-18-1 lockern und die beiden Gegenlichtblenden vom Objektiv abnehmen.
4. Die HK-18-1 mit umgekehrt angebrachter HK-18-2 in Umkehrstellung am Objektiv anbringen und die Verriegelungsschraube festziehen.

Serienmäßiges Zubehör

Aufsteckbarer Kunstleder-Frontdeckel	Shulterriemen
Hinterer Objektivdeckel LF-1	Gegenlichtblende HK-18-1, 2
Eingebautes 39-mm-Einschraubfilter L37C	Massivkoffer CT-604
Halter für Gelatinefilter	

Sonderzubehör

Weitere 39-mm-Einschraubfilter
Telekonverter TC-14B
Telekonverter TC-30I

Telekonverter TC-14E
Telekonverter TC-20E*

* In Kombination mit einem Telekonverter TC-20E ist mit dem AF-I Nikkor ED 600 mm f/4 D IF kein Autofokusbetrieb möglich. Verwenden Sie vorzugsweise einen AF-I-Telekonverter, obwohl Autofokusbetrieb auch mit verschiedenen anderen Telekonvertermodellen möglich ist.

TECHNISCHE DATEN

Brennweite: 600 mm

Maximale Blendenöffnung: f/4

Optischer Aufbau: 9 Linsen in 7 Gruppen (plus vorne angebrachte staubdichte Glasplatte)

Bildwinkel: 4°10'

Entfernungsskala: Unterteilt in Meter und Fuß, und zwar von 6 m (20 ft) bis Unendlich (∞)

Entfernungsdaten: Werden an Kameras übertragen

Blendenskala: f/4 — f/22, sowohl auf der Standardskala als auch auf der Skala für direkte Ablesung

Verriegelung für kleinste Blende: Vorgesehen

Blendenart: Vollautomatisch

Belichtungsmessung: Offenblendenmessung bei Kameras mit AI-Blendenkupplung oder CPU-Interface-System; Arbeitsblendenmessung bei allen anderen Kameras ohne AI-Blendenkupplung

Fokussiersystem: Innenfokussierung nach dem Nikon-IF-System

Stativbefestigung: Eingebauter Einschraubkranz, der um 360° drehbar ist

Gegenlichtblende: Vorgesehen

Filter: Glasfiltereinschubfächer für 39-mm-Schraubfilter; Gelatinefilter-Einschubfach für Standard-Gelatinefilter

Anschluß: Nikon-Bajonettanschluß

Abmessungen: Durchmesser: ca. 166 mm; Länge: ca. 417 mm; Gesamtlänge: ca. 425 mm

Gewicht: ca. 6050 g

OBJEKTIVPFLEGE

- Reinigen Sie die Linsenoberfläche zunächst mit einem Blasepinsel. Benutzen Sie zur weitergehenden Reinigung ein mit reinem Alkohol befeuchtetes weiches und sauberes Baumwolltuch bzw. Linsenreinigungspapier. Wischen Sie dabei in einer größer werdenden Kreisbewegung von innen nach außen.
- Bei der Reinigung des hinteren Teils des Objektivs mit einem Sprühdüsenbläser vorsichtig sein, weil der starke Luftstrom die Blendenlamellen beschädigen kann. Um eine Beschädigung zu vermeiden, die Blende ganz öffnen und den Bläser in ausreichender Entfernung halten.
- Schützen Sie die Linsenoberflächen stets vor Schmutz und Beschädigung. Auch die Gegenlichtblende bewährt sich als Frontlinsenschutz.
- Bei Nichtbenutzung sollte der vordere Objektivdeckel grundsätzlich aufgesetzt bleiben.
- Wenn Sie das Objektiv längere Zeit unbenutzt lassen, bewahren Sie es an einem kühlen, trockenen Ort auf, um Rost und Schimmelbefall zu vermeiden. Schützen Sie das Objektiv vor direkter Sonneneinstrahlung und vermeiden Sie die Nähe von Naphtalin und Kampfer.
- Schützen Sie das Objektiv vor Wasser und Feuchtigkeit. Nässe auf dem Objektiv kann zu Funktionsstörungen führen.

NOMENCLATURE

- | | |
|--|---|
| ① Plaque de support à filtre gélatiné | ①7 Collier de montage de trépied orientable incorporé |
| ② Support à filtre gélatiné | ①8 Repère des distances |
| ③ Vis du parasoleil | ①9 Bague d'ouverture |
| ④ Repère d'alignement du collier du trépied | ②0 Commutateur de mise au point |
| ⑤ Indices d'alignement du collier du trépied | ②1 Support à filtre de type à insertion |
| ⑥ Oeillette de bandoulière | ②2 Interrupteur de fin de course de mise au point |
| ⑦ Echelle des distances | ②3 Oeillette de bandoulière |
| ⑧ Indicateur de profondeur de champ | ②4 Repère d'ouverture |
| ⑨ Index de mise au point | ②5 Echelle des ouvertures |
| ⑩ Poussoir de support à filtre de type à insertion | ②6 Levier du verrou de l'ouverture minimale |
| ⑪ Repère de montage de support à filtre de type à insertion | ②7 Echelle de lecture directe d'ouverture |
| ⑫ Parasoleil HK-18-2 | ②8 Index de signal d'ouverture minimale (Index de servocommande diaphragme) |
| ⑬ Parasoleil HK-18-1 | ②9 Contacts CPU |
| ⑭ Vis de blocage du collier du trépied | ③0 Coupleur de l'ouverture |
| ⑮ Boutons de verrouillage de la mise au point (4 boutons sont fournis) | ③1 Fourchette de couplage du posemètre |
| ⑯ Bague de mise au point | ③2 Bague d'ouverture |

Avant d'utiliser votre nouvel objectif, veuillez lire attentivement les instructions qui suivent pour tirer le meilleur parti de votre objectif tout suite et pendant de longues années.

IMPORTANT!

- Veiller à ne pas salir ou endommager les contacts CPU.
- Ne pas fixer les accessoires suivants à l'objectif, car ils peuvent endommager les contacts CPU de l'objectif:
Bague d'auto-rallonge PK-1/PK-11/PK-11A, Bague K1, Auto bague BR-2/BR-2A/BR-4.
- Cet objectif ne peut pas s'employer à l'intention du Viseur AF de DX-1 fixé à l'appareil F3AF Nikon.

MONTAGE

Placer l'objectif dans la monture baïonnette de l'objectif de manière à ce que les repères de fixation du boîtier et de l'objectif soient alignés. Ensuite tourner le boîtier dans le sens des aiguilles d'une montre jusqu'au déclic de verrouillage.

Pour démonter l'objectif, appuyez sur le bouton de déverrouillage du boîtier et tournez le boîtier dans le sens contraire des aiguilles d'une montre. Pour de plus amples détails, reportez-vous au manuel d'utilisation du boîtier.

LA MISE AU POINT

Cet objectif lorsqu'il est utilisé conjointement avec un appareil photo Nikon de la série F4, F90X, F90 ou F70 vous permet de choisir non seulement entre deux modes de mise au point, autofocus et manuel, mais aussi de commuter rapidement entre le mode autofocus et le mode manuel (autofocus avec priorité manuelle) en préréglant la bague de mise au point sur la position M/A. En outre, seule la mise au point manuelle est disponible avec les autres appareils photo. Veuillez consulter le tableau suivant pour déterminer le mode de mise au point approprié.

Mode de mise au point		Mode de mise au point de l'objectif		
Appareils		M	M/A	A
Série F4 F90X Série F90 Série F70	C	Mise au point manuelle (dispositif d'aide à la mise au point disponible)	Autofocus avec priorité manuelle	Autofocus
	S		Mise au point manuelle (dispositif d'aide à la mise au point disponible)	
	M			—
Nikon appareil AF (sauf le F3AF)	C	Mise au point manuelle (dispositif d'aide à la mise au point disponible)	—	—
	S			
	M			
Autres appareils Nikon		Mise au point manuelle	—	—

Utilisation avec les appareils photo Nikon de la série F4, F90X, F90 ou F70

Pour sélectionner la mise au point autofocus, appuyez sur le commutateur de mise au point et faites tourner la bague de mise au point jusqu'à ce qu'elle se bloque sur la position A (cliquetis). Une fois la bague bloquée, vous pouvez utiliser l'objectif en mode autofocus. Prenez garde à ce que le mode de mise au point de l'appareil photo soit bien sur C ou S. En outre, en mode autofocus, deux options sont possibles — "Focus Lock" (Verrouillage de la mise au point) et "Preset Focusing" (Préréglage de la mise au point) à l'aide du dispositif de limite de la mise au point. — Pour plus de détails, veuillez vous reporter aux pages suivantes.

Pour sélectionner le mode de mise au point autofocus avec priorité manuelle, appuyez sur le commutateur de mise au point et faites tourner la bague de mise au point jusqu'à ce qu'elle se bloque sur la position M/A (cliquetis). Une fois la bague bloquée, vous pouvez utiliser l'objectif en mode autofocus avec priorité manuelle. Pour effectuer une mise au point manuellement, il suffit, tout en maintenant le déclencheur légèrement enfoncé, de tourner la bague de mise au point jusqu'à ce que l'image dans le viseur apparaisse nette et avec des contours précis. Si vous enlevez votre doigt du déclencheur, le mode de mise au point manuelle est annulé et vous êtes remplacé(e) en mode autofocus. Prenez garde à ce que le mode de mise au point de l'appareil photo soit bien sur C ou S afin d'activer le mode de mise au point autofocus.

Pour sélectionner le mode de mise au point manuelle, appuyez sur le commutateur de mise au point et faites tourner la bague de mise au point jusqu'à ce qu'elle se bloque sur la position M (cliquetis). Une fois la bague bloquée, vous pouvez utiliser l'objectif en mode manuel. Faites tourner la bague de mise au point jusqu'à ce que l'image dans le viseur apparaisse nette et avec des contours précis. Vous pouvez vous aider du détecteur électronique d'amplitude pour effectuer votre mise au point.

Pour une mise au point manuelle lorsque le mode de mise au point de l'objectif est sur M/A, veuillez tout d'abord placer l'appareil photo en mode de mise au point M. Ensuite, appuyez sur le commutateur de mise au point de l'objectif et faites tourner la bague de mise au point jusqu'à ce qu'elle se bloque sur la position M/A (cliquetis). Pour effectuer une mise au point manuellement, il suffit tout en maintenant le déclencheur légèrement enfoncé de tourner la bague de mise au point jusqu'à ce que l'image dans le viseur apparaisse nette et avec des contours précis. Si vous enlevez votre doigt du déclencheur, le mode de mise au point manuelle est annulé et vous êtes remplacé(e) en mode autofocus. Cependant, le mode autofocus n'est pas activé pour autant car le mode de mise au point de l'appareil photo est sur M. Vous pouvez vous aider du détecteur électronique d'amplitude pour effectuer votre mise au point.

Utilisation avec les appareils photo Nikon autofocus (sauf pour le F3AF)

Seule la mise au point manuelle est possible. Ensuite, appuyez sur le commutateur de mise au point de l'objectif et faites tourner la bague de mise au point jusqu'à ce qu'elle se bloque sur la position M (cliquetis). Une fois la bague bloquée, vous pouvez utiliser l'objectif en mode manuel. Effectuez la mise au point en tournant la bague de mise au point jusqu'à ce que l'image dans le viseur apparaisse nette et avec des contours précis. Vous pouvez vous aider du détecteur électronique d'amplitude pour effectuer votre mise au point. Pour faire une mise au point manuellement lorsque la bague de mise au point est sur M/A, vous devez d'abord placer le mode M/A sur manuel avant d'installer l'objectif sur l'appareil photo.

Utilisation avec les appareils photo Nikon non-autofocus

Seule la mise au point manuelle est possible. Ensuite, appuyez sur le commutateur de mise au point de l'objectif et faites tourner la bague de mise au point jusqu'à ce qu'elle se bloque sur la position M (cliquetis). Une fois la bague bloquée, vous pouvez utiliser l'objectif en mode manuel. Effectuez la mise au point en tournant la bague de mise au point jusqu'à ce que l'image dans le viseur apparaisse nette et avec des contours précis.

VERROUILLAGE DE LA MISE AU POINT (AVEC LES APPAREILS PHOTO DE LA SERIE F4, F90X, F90 OU F70)

Lorsque vous prenez en photo un sujet décentré ou se déplaçant alors que vous êtes en mode autofocus continu servocommandé, vous pouvez verrouiller la mise au point en appuyant sur ce bouton. Pour déverrouiller la mise au point et réactiver le dispositif autofocus, il suffit d'enlever le doigt appuyant sur le bouton de verrouillage. Bien que la fonction de verrouillage A-F soit disponible à la fois sur l'objectif et l'appareil photo, la priorité est donnée à celui des deux qui est activé le premier.

DISPOSITIF DE LIMITE DE LA MISE AU POINT (AVEC LES APPAREILS PHOTO DE LA SERIE F4, F90X, F90 OU F70)

En mode autofocus, il est possible de réduire le temps de mise au point en réglant le dispositif de limite de mise au point en fonction de l'amplitude prédéterminée de la distance au(x) sujet(s). Trois zones de limite de la mise au point peuvent être ainsi définies :

- distance rapprochée — infini (∞): réglez le dispositif sur réglage avant (FULL)
- distance rapprochée — 12 m: réglez le dispositif sur réglage intermédiaire (12 — 6 m)
- 12 m — infini (∞): réglez le dispositif sur réglage arrière (∞ — 12 m)

VERRES DE VISEE RECOMMANDES

Différents verres de visée interchangeables peuvent être montés sur les appareils photo Nikon. Il sont utilisables avec tous les types d'objectifs et dans toutes les situations de prise de vue. Les verres de visée recommandés pour chaque objectif sont répertoriés dans le tableau.

Boîtier \ Verre	A/L	B	C	D	E	F	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T	U
F4 (avec DP-20)		⊙	○		⊙	⊙ (-1/2)			⊙	○					⊙	⊙				⊙ (+1/2)
F4 (avec DA-20)		⊙ (+1/2)	○ (-1)		⊙ (+1/2)	○ (-1)			⊙ (-1)	○ (-2)					⊙ (+1/2)	⊙ (+1/2)				○ (-1)
F3*	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙				○	○				○	⊙	⊙		⊙	⊙	⊙

- ⊙=Mise au point excellente
- =Mise au point passable
- Léger vignettage ou effets de moire sur l'image du verre, mais le film ne présente aucune trace de ces phénomènes.
- = Il n'est pas possible d'effectuer les mesure d'exposition.
- La combinaison objectif/verre de visée ne permet que la mise au point.
- ()= Indique le degré de compensation d'exposition requis pour les appareils de la série F4 (équipés uniquement de mesure centrée). Pour les appareils de la série F4, compenser en utilisant le cadran de compensation de l'exposition prévu pour les filtres de mise au point. (Se référer au mode d'emploi des appareils F4/F4s, à la page 78.)
- *La compensation de l'exposition n'est pas nécessaire avec les appareils de la série F3.

Les blancs désignent des verres inutilisables. Comme le verre de type M est utilisé pour la macro-photographie à un rapport d'agrandissement de 1:1 aussi bien que pour la photomicrographie, son application est différente de celle des autres verres. Pour les verres de visée K2, B2 et E2, se reporter respectivement aux colonnes des verres K, B, et E. Pour plus de détails, se référer au mode d'emploi de chaque boîtier.

VERROU DE L'OUVERTURE MINIMALE ————— **Illust. A**

Pour une prise de vues automatique programmée ou priorité-obturation, utiliser le levier de verrou de l'ouverture minimale pour verrouiller l'ouverture minimale (f/22).

1. Régler l'objectif sur son ouverture minimale (f/22).
 2. Glisser le levier de verrou vers la direction de la bague des ouvertures de sorte que le point blanc sur le levier fasse face au point orange. (Voir illust.)
- Pour relâcher le verrou, glisser le levier dans le sens inverse.

REPERAGE DE LA PROFONDEUR DE CHAMP

La profondeur de champ peut être vérifiée par simple lecture des traits de couleur gravés sur le barillet de l'objectif. Si votre appareil est doté de la pré-lecture de profondeur de champ, il est possible de la vérifier dans le viseur. (Pour de plus amples détails, se reporter au manuel d'utilisation du boîtier).

La profondeur de champ peut également être vérifiée en se reportant au tableau de la page 39.

UTILISATION DES FILTRES

Votre objectif nécessite toujours l'utilisation d'un filtre. C'est pourquoi le support à filtre à insertion en verre est déjà doté d'un filtre Nikon L37C installé à l'usine. Un support à *filtre à gélatine* pouvant s'insérer est aussi fourni avec l'objectif.

Remplacement des filtres en verre ————— **Illust. B, C, D**

1. Enfoncez le bouton sur le support à filtre en verre, et tournez-le dans le sens contraire des aiguilles d'une montre jusqu'à ce que le trait blanc du filtre soit perpendiculaire à l'axe de l'objectif.
2. Retirez le support à filtre.
3. Dévissez le filtre et remplacez-le par le filtre que vous voulez utiliser.
4. Remplacez le support à filtre, appuyez sur le bouton et tournez-le dans le sens des aiguilles d'une montre pour verrouiller.

Filtres à gélatine ————— **Illust. E**

1. Découpez le filtre à gélatine en un cercle d'environ 40 mm de diamètre.
2. Ouvrez la plaque interne de votre support à filtre à gélatine en poussant sur le verrou et en soulevant la plaque.
3. Insérez le filtre à gélatine dans le support et remettez la plaque. Assurez-vous que le filtre est exempt de rayure ou de poussière, et veillez à ce qu'il reste plat.
4. Déposez le support à filtre en verre de l'objectif et insérez le support à filtre à gélatine.

UTILISATION DU PARASOLEIL HK-18-1 ET HK-18-2

Lorsque vous prenez une photo dans un environnement très lumineux, ce parasoleil permet d'empêcher la lumière rayonnante de pénétrer votre objectif.

Pour utiliser le parasoleil HK-18-1 ————— **Illust. F**

1. Desserrez la vis de blocage du HK-18-1.
2. Faites glisser le HK-18-1 sur le devant de l'objectif.
3. Serrez la vis de blocage.

Pour utiliser le parasoleil HK-18-2 ————— **Illust. G**

1. Desserrez la vis de blocage du HK-18-2.
2. Faites glisser le HK-18-2 sur le devant du parasoleil HK-18-1.
3. Serrez la vis de blocage.

Pour conserver le parasoleil.

1. Desserrez la vis de blocage du HK-18-2, puis détachez-le du HK-18-1.
2. Retournez le HK-18-2, puis faites-le glisser sur le HK-18-1 et resserrez la vis de blocage.
3. Desserrez la vis de blocage du HK-18-1, puis détachez-le (le HK-18-2 formant bloc avec lui).
4. Retournez le bloc HK-18-1 - HK-18-2, puis faites-le glisser sur l'objectif et resserrez la vis de blocage.

Accessoires standards

Bouchon avant en imitation cuir à
emboîtement
Bouchon arrière d'objectif LF-1
Filtre vissant incorporé de 39 mm L37C

Support de filtre à gélatine
Bandoulière
Parasoleil HK-18-1, 2
Valise rigide CT-604

Accessoires en option

Autres filtres vissants 39 mm
Téléconvertisseur TC-14B
Téléconvertisseur TC-301

Téléconvertisseur TC-14E
Téléconvertisseur TC-20E*

* La mise au point automatique est impossible avec l'objectif AF-I Nikkor ED 600 mm f/4 D IF, quand il est employé avec un téléconvertisseur TC-20E. L'emploi d'un téléconvertisseur AF-I est recommandé, bien que d'autres modèles soient utilisables.

CARACTERISTIQUES

Focale: 600 mm

Ouverture minimale: f/4

Construction optique: 9 éléments en 7 groupes (plus une plaque de verre à l'épreuve de la poussière intégrée à l'avant)

Champ angulaire: 4°10'

Echelle des distances: Graduée en mètres et en pieds de 6 m (20 ft) à l'infini (∞)

Données relatives à la distance: Figurent pour les appareils

Gamme d'ouvertures: f/4 - f/22; repérées sur l'échelle principale et la lecture directe du diaphragme

Verrou de l'ouverture minimale: Pourvu

Diaphragme: Auto

Mesure de l'exposition: Par la méthode à pleine ouverture pour les appareils AI ou les appareils avec le système d'interface CPU; par la méthode à ouverture réelle avec les autres appareils.

Mise au point: Procédé Nikon de mise au point interne

Fixation du pied: Bague de fixation à rotation de 360°

Parasoleil: Fourni

Filtres: Le support à filtre en verre accepte les filtres vissants de 39 mm

Monture: Baïonnette Nikon

Dimensions: Env. 166 mm diam. x 417 mm extension de l'embase; env. 425 mm longueur (totale)

Poids: Env. 6050 g

SOINS A APPORTER A VOTRE OBJECTIF

- Nettoyez la surface de l'objectif avec un pinceau soufflant. Pour enlever la saleté et les taches, utilisez un chiffon doux en coton ou une étoffe de nettoyage pour objectif, légèrement imprégné d'alcool éthylique ou de liquide de nettoyage pour objectif. Essayez avec des mouvements circulaires du centre vers l'extérieur, en prenant soin de ne pas laisser de traces et de ne pas toucher les autres parties de l'objectif.
- Il convient d'être prudent lors du nettoyage de la partie arrière de l'objectif avec une soufflette de nettoyage de type pistolet-aérosol, le jet puissant de la soufflette étant susceptible de détériorer les lamelles du diaphragme. Pour éviter tout risque de détérioration, régler l'ouverture du diaphragme à sa valeur maximum, et maintenez le pistolet-aérosol à une distance suffisante.
- Protégez toujours la lentille avant contre la poussière et les chocs. Le bouchon avant est également une protection efficace de la lentille avant.
- Bouchez l'avant de votre objectif lorsque vous ne vous servez pas de votre appareil.
- Si vous n'utilisez pas l'objectif pendant une longue période de temps, protégez-le contre la rouille et l'humidité en le rangeant dans un endroit sec et frais. Egalement ne le rangez pas en plein soleil et éloignez-le de la naphthalène ou du camphre.
- Prenez garde de ne pas mouiller les lentilles, a fortiori de les laisser tomber dans l'eau, l'eau provoquerait des défauts.

NOMENCLATURA

- | | |
|---|--|
| ① Placa de soporte para el filtro de gelatina | ⑪ Collar para el trípode incorporado y rotatorio |
| ② Soporte para el filtro de gelatina | ⑫ Índice de distancias |
| ③ Tornillo del parasol | ⑬ Anillo de modo de enfoque |
| ④ Índice para el alineamiento del collar del trípode | ⑭ Botón de modo de enfoque |
| ⑤ Escala para el alineamiento del collar del trípode | ⑮ Soporte para el filtro de cristal |
| ⑥ Ojillos para la correa | ⑯ Conmutador de límite de enfoque |
| ⑦ Escala de distancias | ⑰ Ojillos para la correa |
| ⑧ Indicadores de profundidad de campo | ⑱ Índice de aberturas |
| ⑨ Índice de modo de enfoque | ⑲ Escala de aberturas |
| ⑩ Perilla del soporte para el filtro | ⑳ Palanca de bloqueo de apertura mínima |
| ⑪ Índice para el montaje del soporte del filtro | ㉑ Escala para lectura directa de aberturas |
| ⑫ Parasol HK-18-2 | ㉒ Borne de señal de apertura mínima (Borne del acoplador EE) |
| ⑬ Parasol HK-18-1 | ㉓ Contactos CPU |
| ⑭ Tornillo de fijación del collar del trípode | ㉔ Borne del índice de aberturas |
| ⑮ Botones de bloqueo de enfoque (se proveen cuatro botones) | ㉕ Protuberancia de acoplamiento al exposímetro |
| ⑯ Anillo de enfoque | ㉖ Anillo de aberturas |

Antes de utilizar su nuevo objetivo, lea cuidadosamente las instrucciones que se dan a continuación, con el fin de obtener los mejores resultados de su objetivo, ahora y durante muchos años más.

¡IMPORTANTE!

- Tenga cuidado para no ensuciar ni dañar los contactos CPU.
- No monte los siguientes accesorios en el objetivo, pues se pueden dañar los contactos CPU del mismo:
Anillo Automático de Extensión PK-1/PK-11/PK-11A, Anillo K1, Anillo Automático BR-2/BR-2A/ BR-4.
- Este objetivo no puede ser utilizado con el Visor AF DX-1 anexo a la cámara F3AF de Nikon.

MONTAJE DEL OBJETIVO

Para montar el objetivo, colóquelo en la montura de bayoneta que existe en la cámara, en forma tal que coincidan el índice de aberturas que existe en el objetivo con el índice para el montaje del objetivo que existe en la cámara. Haga girar el cuerpo de la cámara en el sentido de rotación de las agujas del reloj hasta que escuche un “click”, que indica que está montado correctamente.

Para retirar el objetivo, oprima el botón de liberación del objetivo que existe en la cámara, y haga girar el cuerpo de la cámara en el sentido de rotación contrario al de las agujas del reloj. Con respecto a los detalles, vea el manual de instrucciones de la cámara

ENFOQUE

Cuando se usa con una cámara de la serie F4, F90X/N90s, F90/N90 o F70/N70, este objetivo no sólo le permite escoger entre enfoque automático y enfoque manual, sino que también le permite la rápida conmutación entre enfoque automático y manual (enfoque automático con prioridad manual) mediante el preajuste del anillo de modo de enfoque a la posición M/A. Con otras cámaras, sólo el enfoque manual está disponible. Véase el cuadro de abajo para determinar el modo de enfoque apropiado.

Modo de enfoque de la cámara		Modo de enfoque del objetivo		
Cámaras		M	M/A	A
Serie F4 F90X/N90s Serie F90/N90 Serie F70/N70	C	Enfoque manual (se dispone de enfoque asistido)	Enfoque automático con prioridad manual	Enfoque automático
	S			
	M		Enfoque manual (se dispone de enfoque asistido)	—
Cámaras Nikon AF (autofocus) (Excepto F3AF)	C	Enfoque manual (se dispone de enfoque asistido)	—	—
	S		—	—
	M		—	—
Otras cámaras de Nikon		Enfoque manual	—	—

Para uso con cámaras Nikon de la serie F4, F90X/N90s, F90/N90 o F70/N70

Para seleccionar el modo de enfoque automático, presione el botón de modo de enfoque y rote el anillo de modo de enfoque hasta que se enganche en la posición A. Cuando el anillo se engancha, el objetivo está fijado para operación de enfoque automático. Asegúrese que el modo de enfoque de la cámara se fije en C o S. En el modo de enfoque automático usted puede usar tanto “Bloqueo de enfoque”, como “Enfoque prefijado (con conmutador de límite de enfoque).” Para los detalles, refiérase a la página siguiente.

Para seleccionar el modo de enfoque automático con prioridad manual, presione el botón de modo de enfoque y rote el anillo de modo de enfoque hasta que éste se enganche en la posición M/A. Cuando el anillo se engancha, el objetivo se fija en enfoque automático con operación de prioridad manual. Para enfocar manualmente, rote el anillo de enfoque hasta que la imagen en el visor aparezca clara y nítida mientras presiona levemente el botón del disparador. Al sacar su dedo del botón del disparador el modo de enfoque manual se cancela y el enfoque automático se reactiva. Asegúrese que el modo de enfoque de la cámara esté fijado en las posiciones C o S para activar la operación de enfoque automático.

Para seleccionar el modo manual, presione el botón de modo de enfoque y rote el anillo de modo de enfoque hasta que éste se enganche en la posición M. Cuando el anillo se bloquea, el objetivo queda fijado en el modo manual. Rote el anillo de enfoque hasta que la imagen del visor aparezca clara y nítida. El visor de rango electrónico puede ser usado como ayuda de enfoque.

Para enfoque manual con el modo de enfoque del objetivo fijado en M/A, primero fije el modo de enfoque de la cámara a la posición M. A continuación presione el botón de modo de enfoque del objetivo y rote el anillo de modo de enfoque hasta que se enganche en la posición M/A. Para enfocar manualmente, rote el anillo de enfoque hasta que la imagen en el visor aparezca nítida y clara mientras presiona levemente el botón del disparador. Al quitar su dedo del botón del disparador se cancela el enfoque manual y se reactiva el modo de enfoque automático. Sin embargo, éste no activa la operación de enfoque automático, ya que el modo de enfoque de la cámara está fijado en M. El visor de rango electrónico puede ser usado como ayuda de enfoque.

Para cámaras Autofocus de Nikon (excepto la F3AF)

Sólo se dispone de la operación de enfoque manual. Presione el botón de modo de enfoque y rote el anillo de modo de enfoque hasta que se enganche en la posición M. Cuando el anillo se engancha, el objetivo se fija en enfoque manual. Rote el anillo de enfoque hasta que la imagen del visor aparezca clara y nítida. El visor de rango electrónico puede ser usado como ayuda al enfoque. Para enfocar manualmente con el anillo de modo de enfoque ajustado en M/A, el modo M/A debe ser fijado al modo manual antes de montar el objetivo en la cámara.

Para cámaras no Autofocus de Nikon

Sólo la operación de enfoque manual está disponible. Presione el botón de modo de enfoque y rote el anillo de modo de enfoque hasta que se enganche en la posición M. Cuando el anillo se bloquea, el objetivo se fija a enfoque manual. Rote el anillo de enfoque hasta que la imagen en el visor aparezca nítida y clara.

BLOQUEO DE ENFOQUE (CON CAMARAS DE LA SERIE F4, F90X/N90s, F90/N90 O F70/N70)

Al tomar un sujeto que esté descentrado, o en movimiento con el modo de enfoque automático servo continuo, presione este botón para bloquear el enfoque. Para cancelar el bloqueo de enfoque y reactivar el enfoque automático, quite su dedo del botón de bloqueo de enfoque. Aunque la función de bloqueo AF puede ser fijada tanto en la cámara como en el objetivo, la prioridad es para la que se fijó primero.

CONMUTADOR DE LIMITE DE ENFOQUE (CON CAMARAS DE LA SERIE F4, F90X/N90s, F90/N90 O F70/N70)

Con la operación de enfoque automático, usted puede reducir el tiempo de enfoque ajustando el conmutador de límite de enfoque según el rango de distancia predeterminado para el (los) sujeto(s). Hay tres zonas límites de enfoque suministradas:

- Distancia cercana — infinito (∞): Fije el conmutador al ajuste delantero (FULL)
- Distancia cercana — 12 m: Fije el conmutador al ajuste medio (12 — 6 m)
- 12 m — infinito (∞): Fije el conmutador al ajuste posterior (∞ — 12 m)

PANTALLAS DE ENFOQUE RECOMENDADAS

Existen varias pantallas de enfoque intercambiables para las cámaras Nikon aptas para todo tipo de objetivo o situación fotográfica. Las pantallas recomendadas para ser utilizadas con este objetivo aparecen en la lista.

Cámara	Pantalla	A/L	B	C	D	E	F	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T	U
F4 (con DP-20)			⊙	○		⊙	⊙ (-1/2)			⊙	○					⊙	⊙				⊙ (-1/2)
F4 (con DA-20)			⊙ (+1/2)	○ (-1)		⊙ (+1/2)	⊙ (-1)			⊙ (-1)	○ (-2)					⊙ (+1/2)	⊙ (+1/2)				⊙ (-1)
F3*		⊙	⊙	⊙	⊙	⊙				○	○				○	⊙	⊙		⊙	⊙	⊙

- ⊙=Enfoque excelente
- =Enfoque aceptable
- = Es imposible la medición de exposición; solamente la combinación de objetivo/pantallas permite la operación de enfoque.
- ()= Indica grado de compensación de exposición necesario para cámaras de la serie F4 (con medición ponderada al centro solamente). Para las cámaras de la serie F4, compense usando el Dial de compensación de exposición para las pantallas de enfoque. (Véase el manual de instrucciones F4/F4s, página 78.)

*Para las cámaras de la serie F3, la compensación de exposición no es necesaria. El cuadro blanco significa inaplicable. Como la pantalla de tipo M se usa para macrofotografía a una razón de magnificación de 1:1 así como para microfotografía, su aplicación es distinta a la de las demás pantallas. Para las pantallas de enfoque K2, B2 y E2, vea las columnas de las pantallas K, B y E, respectivamente. Para los detalles también refiérase al manual de instrucción de la cámara específica.

BLOQUEO DE ABERTURA MINIMA —Ilust. A

- Para operación automática programada o con prioridad al obturador, utilice la palanca de seguro de bloqueo de abertura mínima para bloquear la abertura del objetivo en f/22.
- Coloque el objetivo en su abertura mínima (f/22).
 - Deslice la palanca de bloqueo en la dirección del anillo de abertura de tal manera que el punto blanco de la palanca se alinee con el punto anaranjado (vea la ilustración).
- Para liberar el bloqueo, deslice la palanca en la dirección inversa.

PROFUNDIDAD DE CAMPO

Es posible verificar la profundidad de campo con los indicadores de profundidad de campo identificados por colores que se encuentran grabados en el tambor del objetivo. Si su cámara posee la función de visión previa de profundidad de campo, es posible verificar la profundidad de campo en el visor. (Con respecto a los detalles, vea el manual de instrucciones de la cámara.)

También es posible verificar la profundidad de campo haciendo referencia a la tabla de la página 39.

UTILIZACION DE FILTROS

Utilice siempre un filtro con el objetivo. Un filtro Nikon L37C viene montado en el soporte para *filtro de cristal* tipo inserción. Con el objetivo también se provee un soporte para *filtro de gelatina* tipo inserción.

Reemplazo de los filtros de cristal —Ilust. B, C, D

1. Presione la perilla del soporte del filtro de cristal, y hágala rotar en el sentido contrario al de la rotación de las agujas del reloj, hasta que la línea blanca existente en la perilla forme un ángulo recto con el eje del objetivo.
2. Extraiga el soporte.
3. Desenrosque el filtro que se encuentra montado y reemplácelo con el filtro que Ud. desea utilizar.
4. Coloque el soporte nuevamente, oprima la perilla y hágala girar en el sentido de rotación de las agujas del reloj para fijarla.

Utilización de un filtro de gelatina —Ilust. E

1. Recorte, del filtro de gelatina, un círculo de aproximadamente 40 mm (1,6 pulg.) de diámetro.
2. Abra la placa de soporte para el filtro de gelatina, empujando y levantando la traba.
3. Inserte el filtro de gelatina en el soporte y cierre la placa. Asegúrese de que el filtro no presenta rayaduras y se encuentra libre de polvo, tenga cuidado para que permanezca plano.
4. Retire del objetivo el soporte para el filtro de cristal e inserte el soporte para el filtro de gelatina.

USO DE LOS PARASOLES HK-18-1 Y HK-18-2

Al efectuar tomas bajo la luz del sol directa, use el parasol para evitar la entrada de rayos de luz al objetivo.

Uso del parasol HK-18-1 —Ilust. F

1. Suelte el perno de seguro del HK-18-1.
2. Deslice el HK-18-1 en la parte delantera del objetivo.
3. Apriete el perno de seguro.

Para instalar el parasol HK-18-2 —Ilust. G

1. Suelte el perno de seguro del HK-18-2.
2. Deslice el HK-18-2 en la parte delantera del HK-18-1.
3. Apriete el perno de seguro.

Para almacenar los parasoles

1. Suelte el perno de seguro en el HK-18-2, luego desmóntelo del HK-18-1.
2. Invierta el HK-18-2, luego deslícelo de vuelta al HK-18-1 y apriete el perno de seguro.
3. Suelte el perno de seguro del HK-18-1, luego desmonte el HK-18-1 (y el HK-18-2 montado).
4. Invierta el HK-18-1 y el HK-18-2 montado, luego deslícelo de vuelta en el objetivo y apriete el perno de seguro del HK-18-1.

Accessories estándar

Tapa frontal a presión de cuerina
Tapa trasera del objetivo LF-1
Filtros L37C de rosca, 39 mm
Portafiltro de gelatina

Tracolla
Parasol HK-18-1, 2
Estuche reforzado CT-604

Accessories opcionales

Otros filtros de roscada, 39 mm
Teleconvertidor TC-14B
Teleconvertidor TC-301

Teleconvertidor TC-14E
Teleconvertidor TC-20E*

* No funciona el enfoque automático con los objetivos AF-I Nikkor ED 600 mm f/4D IF cuando se lo utiliza en combinación con el teleconvertidor TC-20E. Se recomienda utilizar un teleconvertidor AF-I aunque pueden utilizarse otros modelos.

Especificaciones

Distancia focal: 600 mm

Abertura máxima: f/4

Construcción: 9 elementos en 7 grupos (más una placa a prueba de polvo montada en la parte delantera).

Angulo: 4°10'

Escala de distancia: Graduada en metros y pies, desde 6 m (20 ft) hasta el infinito (∞).

Datos de distancia: Salida en las cámaras

Escala de aberturas: f/4—f/22 en ambas escalas, la estándar y la de lectura directa de aberturas.

Bloqueo de apertura mínima: Se suministra.

Diafragma: Totalmente automático

Medición de la exposición: Por medio del método de plena apertura para cámaras AI o cámaras con el sistema de interface CPU; por medio del método de diafragmado para otras cámaras

Sistema de enfoque: Interno

Montura de trípode: Anillo de montura del trípode incorporado girable hasta 360°

Parasol: Provisto

Filtros: El soporte para el filtro de cristal acepta filtros a rosca de 39 mm; el soporte para el filtro de gelatina acepta filtro de gelatina.

Montaje: Tipo bayoneta Nikon

Dimensiones: Aprox. 166 mm (6,5 pulg.) de diám. x 417 mm (16,4 pulg.) de extensión desde el borde; aprox. 425 mm (16,7 pulg.) de longitud (total)

Peso: Aprox. 6050 g (213,4 onzas)

CUIDADO DEL OBJETIVO

- Limpie la superficie del objetivo con un cepillo en pomo. Para eliminar la suciedad y las manchas, utilice un paño de algodón suave y limpio o un papel para cristales empapado en etanol (alcohol) o limpiador de cristales. Limpie con un movimiento circular del centro al borde exterior, cuidando de no dejar marcas y de no tocar las otras partes del objetivo.
- Tenga cuidado cuando limpie la parte trasera del objetivo con un soplador del tipo de pistola de pulverización porque su potente flujo de aire podría dañar las laminillas del diafragma del objetivo. Para evitar daños, fije el objetivo a plena apertura y utilice el soplador desde una distancia lo suficientemente alejada.
- Proteja siempre la superficie del objetivo de polvo y daños. El parasol también ayuda a proteger el objetivo.
- Dejar la tapa puesta siempre que no se use el objetivo.
- Si usted no va a usar el objetivo por un período de tiempo prolongado, protéjalo contra la oxidación y el moho almacenándolo en un lugar fresco y seco. Además, no lo almacene a la luz solar directa, y manténgalo alejado de la naftalina o alcanfor.
- Asegúrese de no mojar el objetivo ni dejarlo caer en agua. El agua puede causar mal funcionamiento del objetivo.

NOMENCLATURA

- | | |
|--|---|
| ① Placchetta portafiltro per filtro di gelatina | ①7 Collare a rotazione incorporato per il treppiede |
| ② Portafiltro per filtro di gelatina | ①8 Indice della distanza |
| ③ Vite del paraluce | ①9 Anello del modo di messa a fuoco |
| ④ Indice di allineamento del collare del treppiede | ②0 Interruttore del modo di messa a fuoco |
| ⑤ Scala di allineamento del collare del treppiede | ②1 Portafiltro per filtro di vetro |
| ⑥ Occhielli per tracolla | ②2 Interruttore di fine corsa della messa a fuoco |
| ⑦ Scala delle distanze | ②3 Occhielli per tracolla |
| ⑧ Indicatori della profondità di campo | ②4 Indice delle aperture |
| ⑨ Indice del modo di messa a fuoco | ②5 Scala delle aperture |
| ⑩ Manopola del portafiltro | ②6 Leva di blocco di apertura minima |
| ⑪ Indice di montaggio del portafiltro | ②7 Scala di lettura diretta delle aperture |
| ⑫ Paraluce HK-18-2 | ②8 Attacco di segnale di apertura minima (attacco per accoppiamento EE servo) |
| ⑬ Paraluce HK-18-1 | ②9 Contatti CPU |
| ⑭ Vite di fissaggio del collare del treppiede | ③0 Perno per misurazione dell'apertura |
| ⑮ Pulsanti di blocco di messa a fuoco (quattro pulsanti) | ③1 Indice di accoppiamento dell'esposimetro |
| ⑯ Anello di messa a fuoco | ③2 Anello di apertura |

Prima di utilizzare il nuovo obiettivo, leggere attentamente le seguenti istruzioni per ottenere i migliori risultati per molti anni a venire.

IMPORTANTE

- Non sporcare o danneggiare i contatti CPU.
- Per evitare di danneggiare i contatti CPU, evitare di attaccare i seguenti accessori all'obiettivo:
 - Anello di autoestensione PK-1/PK-11/PK-11A, anello K1, anello BR-2/BR-2A/BR-4.
- Questo obiettivo non può essere utilizzato se all'apparecchio Nikon F3AF è già stato inserito il visore AF DX-1.

MONTAGGIO DELL'OBIETTIVO

Per montare l'obiettivo, disporlo nel pezzo di montaggio a baionetta della fotocamera, disponendo l'indice delle aperture dell'obiettivo in corrispondenza dell'indice di montaggio sulla fotocamera. Far quindi girare il corpo macchina in senso orario, fino a quando si sente che scatta in posizione.

Per smontarlo, premere il bottone di sgancio sul corpo macchina e far girare il corpo macchina in senso antiorario. Vedere ulteriori dettagli nel manuale d'uso della fotocamera.

MESSA A FUOCO

Questo obiettivo, usato con una fotocamera Nikon della serie F4, F90X, F90 o F70, permette la scelta della messa a fuoco automatica o manuale, ed anche la commutazione veloce tra la messa a fuoco automatica e manuale (messa a fuoco automatica con priorità manuale) prerogolando l'anello del modo di messa a fuoco sulla posizione M/A. Con le altre fotocamere è possibile soltanto la messa a fuoco manuale. Vedere la tabella sotto per determinare il modo di messa a fuoco appropriato.

Modo di messa a fuoco della fotocamera		Modo di messa a fuoco dell'obiettivo		
Apparecchi		M	M/A	A
Serie F4 F90X Serie F90 Serie F70	C	Messa a fuoco manuale (possibilità di intervento per la messa a fuoco)	Messa a fuoco automatica con priorità manuale	Messa a fuoco automatica
	S		Messa a fuoco manuale (possibilità di intervento per la messa a fuoco)	—
	M			
Apparecchi Nikon AF (auto focus) (eccetto il modello F3AF)	C	Messa a fuoco manuale (possibilità di intervento per la messa a fuoco)	—	—
	S			
	M			
Altri apparecchi Nikon		Messa a fuoco manuale	—	—

Per l'uso con le fotocamere Nikon della serie F4, F90X, F90 o F70

Per selezionare il modo di messa a fuoco automatica, spingere l'interruttore del modo di messa a fuoco e girare l'anello del modo di messa a fuoco finché scatta in posizione su A. Quando l'anello si arresta, l'obiettivo è regolato per il funzionamento automatico. Accertarsi che il modo di messa a fuoco della fotocamera sia regolato su C o S. Nel modo di messa a fuoco automatica si può usare il "blocco della messa a fuoco" o la "messa a fuoco preselezionata" (con l'interruttore di fine corsa della messa a punto). Per i dettagli, fare riferimento qui sotto.

Per selezionare il modo di messa a fuoco con priorità manuale, spingere l'interruttore del modo di messa a fuoco e girare l'anello del modo di messa a fuoco finché scatta in posizione su M/A. Quando l'anello si arresta, l'obiettivo è regolato per la messa a fuoco automatica con priorità manuale. Per mettere a fuoco manualmente, premere leggermente il pulsante di scatto e girare l'anello di messa a fuoco finché l'immagine diventa nitida e chiara sul mirino. Togliendo il dito dal pulsante di scatto si cancella il modo di messa a fuoco manuale e si ripristina quello di messa a fuoco automatica. Per attivare la messa a fuoco automatica, accertarsi che il modo di messa a fuoco della fotocamera sia regolato su C o S.

Per selezionare il modo di messa a fuoco manuale, spingere l'interruttore del modo di messa a fuoco e girare l'anello del modo di messa a fuoco finché scatta in posizione su M. Quando l'anello si arresta, l'obiettivo è regolato per la messa a fuoco manuale. Girare l'anello di messa a fuoco finché l'immagine sul mirino diventa nitida e chiara. Come aiuto per la messa a fuoco si può usare la scala elettronica delle distanze.

Per la messa a fuoco manuale con il modo di messa a fuoco dell'obiettivo regolato su M/A, selezionare prima il modo di messa a fuoco M della fotocamera. Spingere poi l'interruttore del modo di messa a fuoco dell'obiettivo e girare l'anello del modo di messa a fuoco finché scatta in posizione su M/A. Per mettere a fuoco manualmente, premere leggermente il pulsante di scatto e girare l'anello di messa a fuoco finché l'immagine diventa nitida e chiara sul mirino. Togliendo il dito dal pulsante di scatto si cancella il modo di messa a fuoco manuale e si ripristina quello di messa a fuoco automatica. Ciò, però, non attiva il modo di messa a fuoco automatica, perché il modo di messa a fuoco della fotocamera è regolato su M. La scala elettronica delle distanze può essere usata come aiuto per la messa a fuoco.

Per le fotocamere Nikon autofocus (tranne la F3AF)

E' disponibile soltanto l'operazione di messa a fuoco manuale.

Spingere l'interruttore del modo di messa a fuoco e girare l'anello del modo di messa a fuoco finché scatta in posizione su M. Quando l'anello si arresta, l'obiettivo è regolato per la messa a fuoco manuale. Girare l'anello di messa a fuoco finché l'immagine diventa nitida e chiara sul mirino. Come aiuto per la messa a fuoco si può usare la scala elettronica delle distanze. Per la messa a fuoco manuale con l'anello del modo di messa a fuoco dell'obiettivo regolato su M/A, bisogna regolare il modo M/A per la messa a fuoco manuale prima di attaccare l'obiettivo alla fotocamera.

Per le fotocamere Nikon non-autofocus

E' disponibile soltanto l'operazione di messa a fuoco manuale.

Spingere l'interruttore del modo di messa a fuoco e girare l'anello del modo di messa a fuoco finché scatta in posizione su M. Quando l'anello si arresta, l'obiettivo è regolato per la messa a fuoco manuale. Girare l'anello di messa a fuoco finché l'immagine diventa nitida e chiara sul mirino.

BLOCCAGGIO DELLA MESSA A FUOCO (FOTOCAMERE DELLA SERIE F4, F90X, F90 O F70)

Per fotografare un soggetto fuori centro o che si sposta nel modo di messa a fuoco servo continua, premere questo pulsante per bloccare la messa a fuoco. Per cancellare il blocco della messa a fuoco e riattivare la messa a fuoco automatica, rilasciare il pulsante di blocco della messa a fuoco. Anche se la funzione di blocco AF può essere regolata sia sulla fotocamera sia sull'obiettivo, ha la priorità quella regolata per prima.

INTERRUTTORE DI FINE CORSA DELLA MESSA A FUOCO (FOTOCAMERE DELLA SERIE F4, F90X, F90 O F70)

Con l'operazione di messa a fuoco automatica si può ridurre il tempo di messa a fuoco regolando l'interruttore di fine corsa della messa a fuoco secondo la distanza dal soggetto predeterminata. Ci sono tre zone di fine corsa della messa a fuoco:

Distanza ravvicinata — infinito (∞): Regolare l'interruttore in avanti (FULL)

Distanza ravvicinata — 12 m: Regolare l'interruttore a metà (12 — 6 m)

12 m — infinito (∞): Regolare l'interruttore indietro (∞ — 12 m)

SCHERMI DI MESSA A FUOCO RACCOMANDATI

Vari schermi di messa a fuoco sono a disposizione per le fotocamere Nikon per far fronte ad ogni situazione di ripresa. Si danno in lista quelli raccomandati per il Vostro obiettivo.

Fotocamera \ Schermo	A/L	B	C	D	E	F	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T	U
F4 (con DP-20)		⊙	○		⊙	⊙ (-1/2)			⊙	⊙					⊙	⊙				⊙ (-1/2)
F4 (con DA-20)		⊙ (+1/2)	○ (-1)		⊙ (+1/2)	⊙ (-1)			⊙ (-1)	⊙ (-2)					⊙ (+1/2)	⊙ (+1/2)				⊙ (-1)
F3*	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙				○	○				○	⊙	⊙		⊙	⊙	⊙

⊙=Messa a fuoco eccellente

○=Messa a fuoco accettabile

L'immagine sullo schema presenta una leggera riduzione di luminosità o fenomeno del moiré, ma questo non lascia tracce sull'immagine della pellicola.

□= Non è possibile misurare l'esposizione; la combinazione obiettivo/schermo permette solamente la funzione di messa a fuoco.

()= Indica il grado di compensazione di esposizione richiesto dalle fotocamere della serie F4 (solo con lettura semispot). Per gli apparecchi della serie F4, compensare utilizzando il quadrante di compensazione dell'esposizione previsto per i filtri di messa a fuoco. (Vedere il manuale di istruzioni degli F4/F4s alla pagina 78.)

*La compensazione dell'esposizione non è necessaria per le fotocamere della serie F3.

Il quadrato vuoto significa che non è applicabile. Dato che lo schermo del tipo M può essere utilizzato sia per macrofotografia con rapporto di ingrandimento 1:1 che per fotomicrografia, esso presenta differenti applicazioni rispetto agli altri schermi.

Per gli schermi di messa a fuoco K2, B2 e E2, fare riferimento alle colonne riguardanti gli schermi K, B e E, rispettivamente. Per i dettagli, fare riferimento anche al manuale di istruzioni della fotocamera.

BLOCCO APERTURA MINIMA

Fig. A

Per fotografie automatiche o con precedenza data all'otturatore, usare la leva di blocco dell'apertura minima per bloccare l'apertura dell'obiettivo a f/22.

1. Posizionare la lente nella sua apertura minima (f/22).
2. Spostare la leva di bloccaggio nella direzione dell'anello di apertura per allineare il punto bianco della leva con il punto colore arancione (vedere la figura).

Per disimpegnare il sistema di bloccaggio spostare la leva nella direzione opposta.

PROFONDITÀ DI CAMPO

La profondità di campo può essere controllata facendo riferimento agli indicatori bianchi stampigliati sul corpo dell'obiettivo.

Se la fotocamera è dotata di funzione di verifica della profondità di campo, è possibile controllarla guardando nel mirino (vedere ulteriori istruzioni in proposito nel manuale d'uso della fotocamera).

La profondità di campo può essere controllata anche sulla base della tabella di pagina 39.

USO DEI FILTRI

Un filtro deve sempre essere montato sull'obiettivo. Il portafiltro per filtro di vetro viene fornito di serie con un filtro Nikon L37C. Insieme con l'obiettivo è fornito anche il portafiltro per filtro di gelatina.

Sostituzione dei filtri di vetro

Fig. B, C, D

1. Premere la manopola del portafiltro per filtro di vetro e far girare in senso antiorario, fino a quando la linea bianca sulla manopola si trova ad angolo retto con l'asse dell'obiettivo.
2. Estrarre il portafiltro.
3. Svitare il filtro montato e sostituirlo con quello che si vuole usare.
4. Rimontare il portafiltro, premere la manopola e far girare in senso orario per bloccare.

Uso di filtri di gelatina

Fig. E

1. Tagliare il filtro di gelatina a forma di cerchio di circa 40 mm di diametro.
2. Aprire la placchetta del portafiltro per filtro di gelatina spingendo l'aggancio verso l'alto e sollevando.
3. Inserire il filtro di gelatina nel portafiltro e chiudere la placchetta. Controllare che il filtro non sia rovinato, che non sia coperto da polvere e controllare che sia ben piano.
4. Togliere il portafiltro per filtro di vetro dall'obiettivo ed inserire il portafiltro per filtro di gelatina.

USO DEI PARALUCE HK-18-1 E 2

Per fotografare al sole, usare i paraluce per evitare che dei riflessi entrino nell'obiettivo.

Per usare il paraluce HK-18-1

Fig. F

1. Allentare la vite di bloccaggio dell'HK-18-1.
2. Montare l'HK-18-1 sul davanti dell'obiettivo.
3. Stringere la vite di bloccaggio.

Per attaccare il paraluce HK-18-2

Fig. G

1. Allentare la vite di bloccaggio dell'HK-18-2.
2. Montare l'HK-18-2 sul davanti dell'HK-18-1.
3. Stringere la vite di bloccaggio.

Per riporre i paraluce

1. Allentare la vite sull'HK-18-2 e togliere dall'HK-18-1.
2. Invertire l'HK-18-2, spingere indietro l'HK-18-1 e stringere la vite di bloccaggio.
3. Allentare la vite di bloccaggio dell'HK-18-1 e togliere l'HK-18-1 (e l'HK-18-2 attaccato).
4. Invertire l'HK-18-1 e l'HK-18-2 attaccato, spingerlo indietro sull'obiettivo e stringere la vite di bloccaggio.

Accessori standard

Copriobiettivo frontale imitazione pelle
Copriobiettivo posteriore LF-1
Filtro a vite da 39 mm L37C
Portafiltro per filtri di gelatina

Tracolla
Paraluce HK-18-1, 2
Borsa per lavoro gravoso CT-604

Accessori opzionali

Altri filtri a vite da 39 mm
Teleconverter TC-14B
Teleconverter TC-301

Teleconverter TC-14E
Teleconverter TC-20E*

* La messa a fuoco automatica non può essere usata con l'obiettivo AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF quando esso è usato con il teleconvertitore TC-20E. Si consiglia di usare un teleconvertitore AF-I, anche se possono essere usati altri modelli.

CARATTERISTICHE TECNICHE

Lunghezza focale: 600 mm

Apertura massima: f/4

Costruzione obiettivo: 9 elementi in 7 gruppi (più la lastra di vetro a tenuta di polvere incorporata nella parte frontale)

Angolo di campo: 4° 10'

Scala delle distanze: Graduata in metri e piedi da 6 m (20 ft) all'infinito (∞)

Dati distanze: Uscita in fotocamere

Scala delle aperture: Da f/4 a f/22 su entrambe le scale standard e a lettura diretta delle aperture

Blocco apertura minima: Inseribile

Diaframma: Completamente automatico

Misurazione dell'esposizione: Con metodo ad apertura massima per le fotocamere AI o fotocamere con sistema di interfaccia CPU; con metodo Stop-Down per le altre fotocamere

Messa a fuoco: Sistema di messa a fuoco interna Nikon (IF)

Montaggio su treppiede: Collare di montaggio su treppiede incorporato, girevole su 360°

Paraluce: In dotazione

Filtri: Portafiltro per filtro di vetro ad inserimento; accetta filtro a vite di 39 mm; portafiltro per filtro di gelatina, ad inserimento, per filtro di gelatina.

Innesto: Nikon a baionetta

Dimensioni: 166 mm diam. x 417 mm estensione dalla flangia, circa; lunghezza: 425 mm circa (totale)

Peso: circa 6050 gr

CURA DEGLI OBIETTIVI

- Pulire la superficie della lente con uno spazzolino a soffietto. Per rimuovere sporco e macchie, usare un panno di cotone morbido o un panno per lenti imbevuto di etanolo (alcol) o di un pulitore per lenti. Passare il panno con un movimento circolare dal centro verso il bordo esterno, facendo attenzione a non lasciare tracce e a non toccare le altre parti dell'obiettivo.
- Prestare cura anche nella pulizia della parte posteriore dell'obiettivo quando si usa la pistola a gettito d'aria, perché il suo forte getto d'aria può danneggiare le lamelle del diaframma dell'obiettivo. Per evitare danni, regolare l'obiettivo nella sua posizione di apertura massima ed usare lo spruzzo ad una sufficiente distanza.
- Proteggere sempre la superficie dell'obiettivo da eventuali danni e sporco. Anche il paraluce serve a proteggere l'obiettivo.
- Tenere l'obiettivo coperto quando non è in uso.
- Quando non si usa l'obiettivo per lungo tempo, è necessario proteggerlo dalla ruggine e dalla muffa, riponendolo in un luogo fresco ed asciutto. Non lasciarlo inoltre sotto la luce solare diretta e tenerlo lontano da naftalina o canfora.
- Fare attenzione a non far bagnare l'obiettivo e a non farlo cadere in acqua. Acqua sull'obiettivo può causare malfunzionamenti.

術語表

- ① 明膠片濾光鏡夾板

② 明膠片濾光鏡架

③ 鏡頭罩螺絲

④ 三角架轉盤對准指示刻線

⑤ 三角架轉盤對准刻度

⑥ 背帶孔

⑦ 距離刻度

⑧ 景深線

⑨ 調焦方式指示刻線

⑩ 濾光鏡架旋鈕

⑪ 濾光鏡架安裝標記

⑫ 鏡頭罩HK-18-1

⑬ 鏡頭罩HK-18-2

⑭ 三角架轉盤鎖定螺絲

⑮ 調焦鎖定按鈕（共4個）

⑯ 調焦環

⑰ 三角架內裝式轉盤
- ⑱ 距離指示刻線

⑲ 調焦方式選擇環

⑳ 調焦方式按鈕

㉑ 玻璃濾光鏡架

㉒ 調焦限位開關

㉓ 背帶孔

㉔ 光圈指示刻線

㉕ 光圈刻度

㉖ 最小光圈鎖定杆

㉗ 光圈直讀刻度

㉘ 最小光圈信號接線端子（EE伺服信號耦合端子）

㉙ CPU接點

㉚ 光圈指示信號接線端子

㉛ 儀表連接凸脊

㉜ 光圈環

在開始使用你的新鏡頭之前，請仔細閱讀下面的內容，它使你在現在及未來的幾年里能夠最大限度地利用該鏡頭。

使用須知

- 小心不要弄髒或損壞CPU觸點。
- 不要將下列配件直接安裝于鏡頭上，它們或會損壞CPU觸點：
PK-1, PK-11, PK11A型自動近攝環, K1型接環, BR-2, BR-2A, BR-4型自動接環。
- 本鏡頭不能配用DX-1型AF取景器（相對於尼康F3AF相機）。

安裝鏡頭

安裝鏡頭時，將鏡頭放到照相機的卡口座上，讓鏡頭上的光圈標記刻線對准照相機上的鏡頭安裝標記，將照相機機身順時針旋轉，聽到“卡塔”一聲時即表示已經安裝到位。拆卸的時候，按下照相機上的鏡頭釋放按鈕，將照相機反時針旋轉。有關細節請參閱照相機的使用說明書。

調焦

當本鏡頭用於尼康F4係列, F90X, F90係列, F70係列等型號照相機上的時候，它不僅能讓你在自動調焦和手動調焦之間作出選擇，而且若將調焦環預先設置在M/A位置，還能實現自動調焦和手動調焦〔具有手動優先的自動調焦〕的快速切換。當本鏡頭用於其它型號照相機時，則只能使用手動調焦。為確定適當的調焦方式，請參考下表：

照像機調焦方式		鏡頭調焦方式		
照像機型號		M	M/A	A
F4係列 F90X F90係列 F70係列	C	手動調焦 (可使用調焦助手)	具有手動優先的自 動調焦	自動調焦
	S			
	M			
尼康AF(自動調焦)照 像機(F3AF除外)	C	手動調焦 (可使用調焦助手)	_____	_____
	S			
	M			
其它尼康照像機		手動調焦	_____	_____

當鏡頭用於尼康F4係列, F90X, F90係列, F70係列照相機時

如要選擇自動調焦方式, 應按下調焦方式按鈕, 將調焦方式選擇環轉動到位置A, 直至聽到“卡嗒”一聲為止。當該環鎖定時, 鏡頭處於自動調焦狀態。應確保照相機的調焦方式被設置在C或S。在自動調焦方式下, 你既可使用“焦點鎖定”, 也可使用“預置調焦”(通過調焦限位開關)。具體細節請見下頁。

如要選擇具有手動優先的自動調焦, 應按下調焦方式按鈕, 將調焦方式選擇環轉動到位置M/A, 直至聽到“卡嗒”一聲為止。當該環鎖定時, 鏡頭處於具有手動優先的自動調焦狀態。若想手動調焦, 應在半按快門按鈕的同時轉動調焦環, 直到取景器中的圖像清晰鮮明時為止。若手指松開快門按鈕, 將會中止手動調焦, 而恢復到自動調焦狀態。應確保照相機的調焦方式被設置在C或S, 以使自動調焦操作處於被激活的狀態。

如要選擇手動方式, 應按下調焦方式按鈕, 將調焦方式選擇環轉動到位置M, 直至聽到“卡嗒”一聲為止。當該環鎖定時, 鏡頭處於手動調焦狀態。轉動調焦環, 直到取景器中的圖像清晰鮮明時為止。電子測距器可用作調焦助手。

鏡頭的調焦方式被設置成M/A時, 若要手動調焦, 應首先將照相機的調焦方式設置成M。然後按下鏡頭的調焦方式按鈕, 將調焦方式選擇環轉動到M/A位置, 直至聽到“卡嗒”一聲為止。手動調焦時, 應在半按快門按鈕的同時轉動調焦環, 直到取景器中的圖像清晰鮮明時為止。若手指松開快門按鈕, 將會中止手動調焦, 而恢復到自動調焦狀態。然而此時自動調焦方式並未被激活, 因為照相機的調焦方式依然被設置在M。電子測距器可用作調焦助手。

當鏡頭用於尼康的自動調焦照相機(F3AF除外)時

只能使用手動調焦操作。

按下調焦方式按鈕, 將調焦方式選擇環轉動到M位置, 直至聽到“卡嗒”一聲為止。當該環鎖定時, 鏡頭處於手動調焦方式之下。轉動調焦環, 直至取景器中的圖像清晰鮮明時為止。電子測距器可用作調焦助手。要想在調焦方式選擇環設定在M/A的情況下進行手動調焦, 則必需在鏡頭安裝到照相機上之前將調焦方式M/A設置成手動。

當鏡頭用於尼康的非自動調焦照相機時

只能使用手動調焦操作。

按下調焦方式按鈕, 將調焦方式選擇環轉動到M位置, 直至聽到“卡嗒”一聲為止。當該環鎖定時, 鏡頭處於手動調焦方式之下。轉動調焦環, 直至取景器中的圖像清晰鮮明時為止。

調焦鎖定(用於F4係列, F90X, F90係列, F70係列照相機)

在連續伺服自動調焦方式下, 當拍攝一個偏離視場中心, 或正在運動著的對象時, 可按下調焦鎖定按鈕來進行調焦鎖定。如要取消調焦鎖定, 重新激活自動調焦功能, 應將手指從調焦鎖定按鈕上移開。雖然在照相機和鏡頭上都可以進行自動調焦鎖定(AF Lock)功能設置, 但首先被設置的一方將具有較高的優先級。

調焦限位開關(用於F4係列, F90X, F90係列, F70係列照相機)

在執行自動調焦操作時, 為了減少調焦時間, 你可以按照事先決定的被攝物距離來設置調焦限位開關。共有三個調焦限位區間:

近距 —— 無窮遠(∞) 將限位開關撥到向前位置(FULL)

近距 —— 12m 將限位開關撥到中間位置(12-6m)

12m —— 無窮遠(∞) 將限位開關撥到向後位置(∞ -12m)

推薦的對焦屏

尼康相機可選用各種可互換的對焦屏以適應不同型號的鏡頭或不同的拍攝條件。下表列出能與相機及鏡頭配用的對焦屏型號。

相機 \ 對焦屏	A/L	B	C	D	E	F	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T	U
F4 + DP-20		⊙	○		⊙	⊙ (-1/2)			⊙	○					⊙	⊙				⊙ (-1/2)
F4 + DA-20		⊙ (+1/2)	○ (-1)		⊙ (+1/2)	○ (-1)			⊙ (-1)	○ (-2)					⊙ (+1/2)	⊙ (+1/2)				⊙ (-1)
F3	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙				○	○				○	⊙	⊙		⊙	⊙	⊙

- ⊙ 最佳對焦
 - 可接受的對焦
- 取景屏上的景像呈現輕微虛化或莫爾條紋，但不影響膠片上的影像。
- = 不能測光；鏡頭／調焦屏組合只允許調焦操作。
- () 在使用F4系列相機時要求的曝光補償值（僅對中心重點測光）。對F4系列相機，使用這類對焦屏時可通過曝光轉盤進行補償。
- 空格表示不能配用。因為M型對焦屏能用于倍率為1:1的近攝和顯微攝影，它的用途不同于其它對焦屏。
- 對K2, B2和E2型對焦屏，可分別參照表K, B和E型對焦屏，詳見專門相機說明書。

最小光圈鎖定 -----圖A

- 在程序自動或快門優先自動曝光攝影時，使用最小光圈鎖定鈕將光圈設定在f/22。
- 轉動光圈環，將光圈刻度上的f/22對準光圈標志。
 - 將鎖定鈕推向光圈環，使鈕上的白點對準橙點。
- 向相反方向撥動鎖定鈕，即可解除鎖定。

景深

景深可以通過印在鏡筒上的白色景深線來查驗。

如果你的照相機備有景深預視功能，則可以在取景器中檢查景深。（有關細節請見照相機的使用說明書。）

另外還可以通過查閱（47）頁上的表來檢查景深。

使用濾光鏡

永遠應在鏡頭上安放一個濾光鏡。插入式濾光鏡架已被安裝在尼康L37C濾光鏡上。與鏡頭同時提供的還有一個插入式明膠片濾光鏡架。

更換玻璃濾光鏡 -----圖B, C, D

- 按住玻璃濾光鏡的旋鈕，並反時針方向轉動，使旋鈕上的白線與鏡頭的主光軸成直角關係。
- 拉出濾光鏡架。
- 將原來安裝著的濾光鏡從螺絲扣內旋出，換上你要安裝的濾光鏡。
- 將濾光鏡架放回，按住旋鈕，並順時針方向轉動，將濾光鏡架鎖住。

使用明膠片濾光鏡 -----圖E

- 將明膠片剪成直徑約為40mm(1.6英寸)的圓片。
- 按下鎖銷，打開明膠片濾光鏡架上的夾板，並將其掀起。
- 將明膠濾光片插入鏡架並扣好夾板。應確保濾光片沒有劃傷和灰塵，并注意保持平整。
- 從鏡頭上取下玻璃濾光鏡架，然後插入明膠片濾光鏡架。

使用鏡頭罩HK-18-1和HK-18-2

在明亮的陽光下拍照時，應使用鏡頭罩，以防雜散光線進入你的鏡頭。

使用鏡頭罩HK-18-1 -----圖F

- 松開HK-18-1上的鎖緊螺絲。
- 將HK-18-1插入鏡頭的前端。
- 緊住鎖緊螺絲。

使用鏡頭罩HK-18-2-----圖G

1. 松開HK-18-2上的鎖緊螺絲。
2. 將HK-18-2插入HK-18-1的前端。
3. 緊住鎖緊螺絲。

保存鏡頭罩

1. 將HK-18-2上的鎖緊螺絲松開，將其從HK-18-1上取下。
2. 將HK-18-2翻轉過來，再插回到HK-18-1上，然後擰緊鎖緊螺絲。
3. 松開HK-18-1上的鎖緊螺絲，將HK-18-1取下。（及與之相連的HK-18-2）
4. 將HK-18-1及與之相連的HK-18-2翻轉過來，再插回到鏡頭上，然後擰緊HK-18-1上的鎖緊螺絲。

標準附件

插入式人造革前鏡頭蓋
後鏡頭蓋LF-1
39mm螺旋式濾光鏡L37C
明膠片濾光鏡架

背帶
鏡頭罩HK-18-1, 2
加固鏡頭盒CT-604

可選附件

其它39mm螺旋式濾光鏡
望遠倍率鏡TC-14B
望遠倍率鏡TC-301

AF-I望遠倍率鏡TC-14E
AF-I望遠倍率鏡TC-20E*

* 當AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF型鏡頭與TC-20E望遠倍率鏡一起使用時，前者的自動調焦功能不能使用。雖然也可以使用其它型號的望遠倍率鏡，但是我們推薦使用AF-I望遠倍率鏡。

規格

焦距：600mm

最大光圈：f/4

結構：9片7組（包括裝入前端的防塵玻璃片）

圖像角度：4° 10'

距離刻度：6米（20英尺）至無限遠，分級刻度

距離信息：輸入機身

光圈刻度：f/4至f/22，標準刻度和直接讀取刻度

最小光圈鎖：有

光闌：全自動

測光：對AI相機或帶CPU接口的相機，使用全閃光法測光；對其它相機，使用光圈收縮法測光

調焦：尼康內部調焦（IF）係統

三角架安裝：內裝式三角架安裝轉盤，可回轉360°

鏡頭罩：提供

濾光鏡：可接受39mm螺旋式濾光鏡的插入式玻璃濾光鏡架；可接受明膠濾光片的明膠片濾光

鏡架鏡頭接環：尼康型卡口

外形尺寸：約166mm(最大直徑) x 417mm, (長，至鏡頭法藍端面)，總長約425mm

重量：約6,050克

使用鏡頭注意事項

- 使用氣刷清潔鏡頭表面。用柔軟的干淨棉布或鏡頭紙蘸酒精或鏡頭清潔劑除去灰塵和污漬。應從鏡頭中心旋轉地向外擦拭，注意不要留下痕跡或碰到鏡頭的其它部分。
- 在使用噴槍式氣刷清潔鏡頭後部時，須加小心。因為氣流過強會使鏡頭的光圈葉片受損。為避免損傷，應將鏡頭的光圈開至最大，同時使氣刷與鏡頭保持應有的距離。
- 任何時候都應保護鏡頭表面不受灰塵沾染及其他損傷。鏡頭罩也有助於保護鏡頭。
- 鏡頭單獨存放時應蓋上鏡頭前蓋和後蓋。
- 長期不用的鏡頭保存在低溫和干燥的地方以防止鏽蝕和長霉。不要存放在陽光直射的地方或有茶和樟腦的環境下。
- 小心不要將鏡頭弄濕或掉入水中，這將引起鏡頭故障。

术语表

- ① 明胶片滤光镜架夹板

② 明胶片滤光镜架

③ 镜头罩螺丝

④ 三角架转盘对准指示刻线

⑤ 三角架转盘对准刻度

⑥ 背带孔

⑦ 距离刻度

⑧ 景深线

⑨ 调焦方式指示刻线

⑩ 滤光镜架旋钮

⑪ 滤光镜架安装标记

⑫ 镜头罩HK-18-1

⑬ 镜头罩HK-18-2

⑭ 三角架转盘锁定螺丝

⑮ 调焦锁定按钮（共4个）

⑯ 调焦环

⑰ 三角架内装式转盘
- ⑱ 距离指示刻线

⑲ 调焦方式选择环

⑳ 调焦方式按钮

㉑ 玻璃滤光镜架

㉒ 调焦限位开关

㉓ 背带孔

㉔ 光圈指示刻线

㉕ 光圈刻度

㉖ 最小光圈锁定杆

㉗ 光圈直读刻度

㉘ 最小光圈信号接线端子（EE伺服信号耦合端子）

㉙ CPU接点

㉚ 光圈指示信号接线端子

㉛ 仪表连接凸脊

㉜ 光圈环

在開始使用你的新鏡頭之前，請仔細閱讀下面的內容，它使你在現在及未來的幾年里能夠最大限度地利用該鏡頭。

使用须知

- 小心不要弄髒或損壞CPU觸點。
- 不要將下列配件直接安裝於鏡頭上，它們或會損壞CPU觸點：
PK-1, PK-11, PK11A型自動近攝環，K1型接環，BR-2, BR-2A, BR-4型自動接環。
- 本鏡頭不能配用DX-1型AF取景器（相對於尼康F3AF相機）。

安装镜头

安裝鏡頭時，將鏡頭放到照相機的卡口座上，讓鏡頭上的光圈標記刻線對准照相機上的鏡頭安裝標記，將照相機機身順時針旋轉，聽到“卡嗒”一聲時即表示已經安裝到位。拆卸的時候，按下照相機上的鏡頭釋放按鈕，將照相機反時針旋轉。有關細節請參閱照相機的使用說明書。

调焦

當本鏡頭用於尼康F4係列，F90X，F90係列，F70係列等型號照相機上的時候，它不僅能讓你在自動調焦和手動調焦之間作出選擇，而且若將調焦環預先設置在M/A位置，還能實現自動調焦和手動調焦〔具有手動優先的自動調焦〕的快速切換。當本鏡頭用於其它型號照相機時，則只能使用手動調焦。為確定適當的調焦方式，請參考下表：

照像机调焦方式		镜头调焦方式		
照像机型号		M	M/A	A
F4系列 F90X F90系列 F70系列	C	手动调焦 (可使用调焦助手)	具有手动优先的自动调焦	自动调焦
	S		手动调焦 (可使用调焦助手)	—
	M			
尼康AF(自动调焦)照像机(F3AF除外)	C	手动调焦 (可使用调焦助手)	—	—
	S			
	M			
其它尼康照像机		手动调焦	—	—

当镜头用于尼康F4系列, F90X, F90系列, F70系列照相机时

如要选择自动调焦方式, 应按下调焦方式按钮, 将调焦方式选择环转动到位置A, 直至听到“卡嗒”一声为止。当该环锁定时, 镜头处于自动调焦状态。应确保照相机的调焦方式被设置在C或S。在自动调焦方式下, 你既可使用“焦点锁定”, 也可使用“预置调焦”(通过调焦限位开关)。具体细节请见下文。

如要选择具有手动优先的自动调焦, 应按下调焦方式按钮, 将调焦方式选择环转动到位置M/A, 直至听到“卡嗒”一声为止。当该环锁定时, 镜头处于具有手动优先的自动调焦状态。若想手动调焦, 应在半按快门按钮的同时转动调焦环, 直到取景器中的图像清晰鲜明时为止。若手指松开快门按钮, 将会中止手动调焦, 而恢复到自动调焦状态。应确保照相机的调焦方式被设置在C或S, 以使自动调焦操作处于被激活的状态。

如要选择手动方式, 应按下调焦方式按钮, 将调焦方式选择环转动到位置M, 直至听到“卡嗒”一声为止。当该环锁定时, 镜头处于手动调焦状态。转动调焦环, 直到取景器中的图像清晰鲜明时为止。电子测距器可用作调焦助手。

镜头的调焦方式被设置成M/A时, 若要手动调焦, 应首先将照相机的调焦方式设置成M。然后按下镜头的调焦方式按钮, 将调焦方式选择环转动到M/A位置, 直至听到“卡嗒”一声为止。手动调焦时, 应在半按快门按钮的同时转动调焦环, 直到取景器中的图像清晰鲜明时为止。若手指松开快门按钮, 将会中止手动调焦, 而恢复到自动调焦状态。然而此时自动调焦方式并未被激活, 因为照相机的调焦方式依然被设置在M。电子测距器可用作调焦助手。

当镜头用于尼康的自动调焦照相机(F3AF除外)时

只能使用手动调焦操作。

按下调焦方式按钮, 将调焦方式选择环转动到M位置, 直至听到“卡嗒”一声为止。当该环锁定时, 镜头处于手动调焦方式之下。转动调焦环, 直至取景器中的图像清晰鲜明时为止。电子测距器可用作调焦助手。要想在调焦方式选择环设定在M/A的情况下进行手动调焦, 则必需在镜头安装到照相机上之前将调焦方式M/A设置成手动。

当镜头用于尼康的非自动调焦照相机时

只能使用手动调焦操作。

按下调焦方式按钮, 将调焦方式选择环转动到M位置, 直至听到“卡嗒”一声为止。当该环锁定时, 镜头处于手动调焦方式之下。转动调焦环, 直至取景器中的图像清晰鲜明时为止。

调焦锁定(用于F4系列, F90X, F90系列, F70系列照相机)

在连续伺服自动调焦方式下, 当拍摄一个偏离视场中心, 或正在运动著的对象时, 可按下调焦锁定按钮来进行调焦锁定。如要取消调焦锁定, 重新激活自动调焦功能, 应将手指从调焦锁定按钮上移开。虽然在照相机和镜头上都可以进行自动调焦锁定(AF Lock)功能设置, 但首先被设置的一方将具有较高的优先级。

调焦限位开关(用于F4系列, F90X, F90系列, F70系列照相机)

在执行自动调焦操作时, 为了减少调焦时间, 你可以按照事先决定的被摄物距离来设置调焦限位开关。共有三个调焦限位区间:

近距 —— 无穷远(∞) 将限位开关拨到向前位置(FULL)

近距 —— 12m 将限位开关拨到中间位置(12-6m)

12m —— 无穷远(∞) 将限位开关拨到向后位置(∞ -12m)

推荐的对焦屏

尼康相机可选用各种可互换的对焦屏以适应不同型号的镜头或不同的拍摄条件。下表列出能与相机及镜头配用的对焦屏型号。

相機 \ 對焦屏	A/L	B	C	D	E	F	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T	U
F4 + DP-20		⊙	○		⊙	⊙ (-1/2)			⊙	○					⊙	⊙				⊙ (-1/2)
F4 + DA-20		⊙ (+1/2)	○ (-1)		⊙ (+1/2)	○ (-1)			⊙ (-1)	○ (-2)					⊙ (+1/2)	⊙ (+1/2)				⊙ (-1)
F3	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙				○	○				○	⊙	⊙		⊙	⊙	⊙

- ⊙ 最佳对焦
- 可接受的对焦
- 取景屏上的景像呈现轻微虚化或莫尔条纹,但不影响胶片上的影像。
- =不能测光;镜头/调焦屏组合只允许调焦操作。
- () 在使用F4系列相机时要求的曝光补偿值(仅对中心重点测光)。对F4系列相机,使用这类对焦屏时可通过曝光转盘进行补偿。
- 空格表示不能配用。因为M型对焦屏能用于倍率为1:1的近摄和显微摄影,它的用途不同于其它对焦屏。
- 对K2, B2和E2型对焦屏,可分别参照表K, B和E型对焦屏,详见专门相机说明书。

最小光圈锁定-----图A

- 在程序自动或快门优先自动曝光摄影时,使用最小光圈锁定钮将光圈设定在f/22。
- 转动光圈环,将光圈刻度上的f/22对准光圈标志。
 - 将锁定钮推向光圈环,使钮上的白点对准橙点。
- 向相反方向拨动锁定钮,即可解除锁定。

- 景深
- 景深可以通过印在镜筒上的白色景深线来查验。
- 如果你的照相机备有景深预视功能,则可以在取景器中检查景深。(有关细节请见照相机的使用说明书。)
- 另外还可以通过查阅(47)页上的表来检查景深。

- 使用滤光镜
- 永远应在镜头上安放一个滤光镜。插入式滤光镜架已被安装在尼康L37C滤光镜上。与镜头同时提供的还有一个插入式明胶片滤光镜架。

- 更换玻璃滤光镜 -----图B, C, D
- 按住玻璃滤光镜的旋钮,并反时针方向转动,使旋钮上的白线与镜头的主光轴成直角关系。
 - 拉出滤光镜架。
 - 将原来安装著的滤光镜从螺丝扣内旋出,换上你要安装的滤光镜。
 - 将滤光镜架放回,按住旋钮,并顺时针方向转动,将滤光镜架锁住。

- 使用明胶片滤光镜 -----图E
- 将明胶片剪成直径约为40mm(1.6英寸)的圆片。
 - 按下锁销,打开明胶片滤光镜架上的夹板,并将其掀起。
 - 将明胶滤光片插入镜架并扣好夹板。应确保滤光片没有划伤和灰尘,并注意保持平整。
 - 从镜头上取下玻璃滤光镜架,然后插入明胶片滤光镜架。

- 使用镜头罩HK-18-1和HK-18-2
- 在明亮的阳光下拍照时,应使用镜头罩,以防杂散光线进入你的镜头。

- 使用镜头罩HK-18-1 -----图F
- 松开HK-18-1上的锁紧螺丝。
 - 将HK-18-1插入镜头的前端。
 - 紧住锁紧螺丝。

使用镜头罩HK-18-2

图G

1. 松开HK-18-2上的锁紧螺丝。
2. 将HK-18-2插入HK-18-1的前端。
3. 紧住锁紧螺丝。

保存镜头罩

1. 将HK-18-2上的锁紧螺丝松开, 将其从HK-18-1上取下。
2. 将HK-18-2翻转过来, 再插回到HK-18-1上, 然后拧紧锁紧螺丝。
3. 松开HK-18-1上的锁紧螺丝, 将HK-18-1取下。(及与之相连的HK-18-2)
4. 将HK-18-1及与之相连的HK-18-2翻转过来, 再插回到镜头上, 然后拧紧HK-18-1上的锁紧螺丝。

标准附件

插入式人造革前镜头盖	背带
后镜头盖LF-1	镜头罩HK-18-1, 2
39mm螺旋式滤光镜L37C	加固镜头盒CT-604
明胶片滤光镜架	

可选附件

其它39mm螺旋式滤光镜	AF-I望远倍率镜TC-14E
望远倍率镜TC-14B	AF-I望远倍率镜TC-20E*
望远倍率镜TC-30I	

* 当AF-I Nikkor ED 600mm f/4 D IF型镜头与TC-20E望远倍率镜一起使用时, 前者的自动调焦功能不能使用。虽然也可以使用其它型号的望远倍率镜, 但是我们推荐使用AF-I望远倍率镜。

规格

焦距: 600mm

最大光圈: f/4

结构: 9片7组 (包括装入前端的防尘玻璃片)

图像角度: $4^{\circ} 10'$

距离刻度: 6米 (20英尺) 至无限远, 分级刻度

距离信息: 输入机身

光圈刻度: f/4至f/22, 标准刻度和直接读取刻度

最小光圈锁: 有

光阑: 全自动

测光: 对AI相机或带CPU接口的相机, 使用全
闪光圈法测光: 对其它相机, 使用光圈收
缩法测光

调焦: 尼康内部调焦 (IF) 系统

三角架安装: 内装式三角架安装转盘, 可回转
360°

镜头罩: 提供

滤光镜: 可接受39mm螺旋式滤光镜的插入式
玻璃滤光镜架; 可接受明胶滤光片的明胶
片滤光

镜架镜头接环: 尼康型卡口

外形尺寸: 约166mm(最大直径) x 417mm, (长,
至镜头法蓝端面), 总长约425mm

重量: 约6.050克

使用镜头注意事项

- 使用气刷清洁镜头表面。用柔软的干净棉布或镜头纸蘸酒精或镜头清洁剂除去灰尘和污渍。应从镜头中心旋转地向外擦拭, 注意不要留下痕迹或碰到镜头的其它部分。
- 在使用喷枪式气刷清洁镜头后部时, 须加小心。因为气流过强会使镜头的光圈叶片受损。为避免损伤, 应将镜头的光圈开至最大, 同时使气刷与镜头保持应有的距离。
- 任何时候都应保护镜头表面不受灰尘沾染及其他损伤。镜头罩也有助于保护镜头。
- 镜头单独存放时应盖上镜头前盖和后盖。
- 长期不用的镜头保存在低温和干燥的地方以防止锈蚀和长霉。不要存放在阳光直射的地方或有茶和樟脑的环境下。
- 小心不要将镜头弄湿或掉入水中, 这将引起镜头故障。

DEPTH-OF-FIELD TABLE

S-8c 35mm SLR (ft.)

Focused distance	Depth of field						Reproduction ratio
	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	
20	19'11" — 20'	19'11" — 20'	19'11" — 20'	19'10" — 20'1"	19'10" — 20'1"	19'9" — 20' 2"	1/9.2
25	24'11" — 25'	24'10" — 25'1"	24'10" — 25'1"	24'9" — 25'2"	24'9" — 25'3"	24'7" — 25'4"	1/11.8
30	29'10" — 30'1"	29'10" — 30'1"	29'9" — 30'2"	29'8" — 30'3"	29'7" — 30'4"	29'5" — 30'6"	1/14.4
40	39'9" — 40' 2"	39'9" — 40' 2"	39'7" — 40' 4"	39'6" — 40' 5"	39'3" — 40' 8"	39' — 40' 11"	1/19.6
50	49'8" — 50'3"	49'7" — 50'4"	49'5" — 50'6"	49'3" — 50'9"	48'11" — 51'1"	48'6" — 51'6"	1/24.8
70	69'5" — 70'6"	69'2" — 70'9"	68'11" — 71'1"	68'6" — 71'6"	67'10" — 72'3"	67'1" — 73'1"	1/35.2
100	98'10" — 101'	98'5" — 101'	97'9" — 102'	96'11" — 103'	95'8" — 104'	94'1" — 106'	1/51
150	147' — 152'	146' — 153'	145' — 155'	143' — 157'	140' — 161'	137' — 165'	1/77
300	289' — 310'	286' — 315'	280' — 322'	273' — 331'	263' — 348'	251' — 371'	1/154
∞	85'12" — ∞	60'81" — ∞	42'58" — ∞	30'98" — ∞	21'31" — ∞	15'51" — ∞	1/∞

- By using Internal Focusing (IF), the closest focusing distance of this lens is shorter than previous models at the same focal length, which utilized traditional helicoid focusing.

被写界深度表/DEPTH-OF FIELD TABLE/SCHARFENTIEFE-TABELLE
PROFONDEUR DE CHAMP/PROFUNDIDAD DE CAMPO/PROFONDITA DI CAMPO
景深表／景深表

(m)

撮影距離 Focused distance Eingestellte Distanz Distance de mise au point Distancia en focada Distanza di messa a fuoco 攝影距離 攝影距離	被写界深度 Depth of field Scharfentiefe bei Blende Profondeur de champ Profundidad de campo Profondità di campo 景深 景深						撮影倍率 Reproduction ratio Abbildungsmaßstab Rapport de reproduction Relación de reproducción Rapporto di riproduzione 攝影倍率 攝影倍率
	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	
6	5.99 — 6.01	5.98 — 6.02	5.98 — 6.02	5.97 — 6.03	5.95 — 6.05	5.94 — 6.06	1/9.1
7	6.98 — 7.02	6.98 — 7.02	6.97 — 7.03	6.96 — 7.04	6.94 — 7.06	6.91 — 7.09	1/10.8
8	7.98 — 8.02	7.97 — 8.03	7.96 — 8.04	7.94 — 8.06	7.92 — 8.09	7.88 — 8.12	1/12.5
10	9.97 — 10	9.95 — 10	9.93 — 10.1	9.91 — 10.1	9.86 — 10.1	9.81 — 10.2	1/15.9
12	11.9 — 12.1	11.9 — 12.1	11.9 — 12.1	11.9 — 12.1	11.8 — 12.2	11.7 — 12.3	1/19.3
15	14.9 — 15.1	14.9 — 15.1	14.8 — 15.2	14.8 — 15.2	14.7 — 15.3	14.6 — 15.5	1/24.4
20	19.9 — 20.1	19.8 — 20.2	19.7 — 20.3	19.6 — 20.4	19.4 — 20.6	19.2 — 20.8	1/32.9
30	29.7 — 30.3	29.5 — 30.5	29.3 — 30.7	29.1 — 31	28.7 — 31.4	28.3 — 32	1/49.9
50	49.1 — 51	48.7 — 51.4	48.2 — 52	47.5 — 52.7	46.5 — 54.1	45.3 — 55.8	1/83.9
100	96.3 — 104	94.9 — 106	92.9 — 108	90.5 — 112	86.8 — 118	82.7 — 127	1/169
∞	2595 — ∞	1854 — ∞	1298 — ∞	944 — ∞	650 — ∞	473 — ∞	1/∞

- ニコン内焦方式は、通常のレンズと異なるため、至近距離になると焦点距離が若干短くなります。
- Durch Verwendung der Innenfokussierung (IF) ist die kleinste Fokussierentfernung dieses Objektivs bei derselben Brennweite kürzer als bei früheren Modellen mit herkömmlicher Schraubenfokussierung.
- Grâce à un système de mise au point interne (IF), la distance de mise au point de cet objectif est plus courte que celle des modèles antérieurs à mise au point hélicoïdale, pour une distance focale identique.
- Gracias al uso del sistema de enfoque interno (IF), la distancia de enfoque más cercana de est objetivo es más corta que la de modelos anteriores, las cuales utilizan el tradicional enfoque helicoidal, empleando la misma distancia focal.
- Quando si utilizza la messa a fuoco interna (IF), la distanza di messa a fuoco di questo obiettivo è più corta di quella dei modelli precedenti con la stessa lunghezza focale, i quali usavano la messa a fuoco elicoidale del tipo tradizionale.
- 在同樣焦距的情況下，通過內部調焦（IF）本鏡頭的最近調焦距離要短於以往各型號的螺旋式調焦。
- 在同样焦距的情况下，通过内部调焦（IF）本镜头的最近调焦距离要短于以往各型号的螺旋式调焦。

No reproduction in any form of this manual, in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from NIKON CORPORATION.

Focal length (mm)	Aperture				Shutter speed (1/1000 sec)				Exposure time (sec)
	f/11	f/8	f/5.6	f/4	1/1000	1/800	1/600	1/500	
14	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
16	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
18	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
20	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
22	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
24	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
28	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
32	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
36	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
40	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
45	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
50	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
55	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
60	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
65	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
70	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
75	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
80	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
85	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
90	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
95	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000
100	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000	1/800	1/600	1/500	1/1000

Nikon

NIKON CORPORATION
FUJI BLDG., 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME, CHIYODA-KU,
TOKYO 100, JAPAN
PHONE: 81-3-3214-5311 TELEX: NIKON J22601
FAX: 81-3-3201-5856

Printed in Japan 9&015-e10 (K500) ㊞